



DENSO



Puremie（ピュアミエ）車載用空気清浄機  
取付要領書



発行：2021年 3月

**© 2021 by DENSO CORPORATION**

All rights reserved. This material may not be reproduced or copied, in whole or in part, without the written permission of DENSO Corporation.

# 目次

<b>1. はじめに</b>	
1.1 本書・本製品について.....	1-1
<b>2. 安全上のご注意</b>	
2.1 表示の説明.....	1-1
2.2 取り付け作業時の注意事項.....	1-2
2.3 一般規格ボルト・ナットの 締め付けトルクについて.....	1-3
<b>3. 取り付け部品一覧</b>	
3.1 キット構成部品.....	1-4
3.2 選択部品.....	1-4
<b>4. 取り付け概要</b>	
4.1 取り付け概要図 ※JPN TAXI.....	1-6
4.2 取り付け手順 ※JPN TAXI.....	1-7
<b>5. 取り付け前の事前準備</b>	
5.1 スイッチボックス設置位置の選定..	1-8
<b>6. 取り付け要領</b>	
6.1 車両脱着部品概要.....	1-10
6.2 ルーフヘッドライニング ASSY 保護要領.....	1-11
6.3 スターの取り付け.....	1-13
6.4 ルーフヘッドライニング ASSY の加工.....	1-18
6.5 ルーフヘッドライニング ASSY 裏 の配線.....	1-23
6.6 空気清浄機本体取り付け.....	1-24
6.7 空気清浄機本体固定.....	1-27
6.8 Bピラーの配線.....	1-28
6.9 スイッチボックスの取り付け.....	1-29
6.10 フロントシート下の配線.....	1-31
6.11 宣伝用ステッカーの貼り付け.....	1-33
<b>7. 最終取り付け確認・作動確認</b>	
7.1 最終取り付け確認.....	1-34
7.2 作動確認.....	1-34
<b>8. トラブルシュート</b>	
8.1 空気清浄機が作動しない.....	1-35
8.2 風量が調整できない.....	1-35
<b>9. 配線図・仕様</b>	
9.1 配線図・端子図.....	1-36
9.2 仕様.....	1-36

## 1. はじめに

### 1.1 本書・本製品について

- 本書は、「車載用空気清浄機」の取付要領書です。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けをしてください。
- 本製品は、車室内の空気を清浄します。
- 空気清浄機は、フィルターの定期交換が必要な製品となっております。(フィルター交換目安：6ヶ月ごと)
- 空気清浄度モニターと同時装着する場合は、空気清浄機を先に取り付けてください。その後、別冊の取付要領書を参照し、空気清浄度モニターを取り付けてください。

## 2. 安全上のご注意

### 2.1 表示の説明

- ここに示した注意事項は、作業者の方や他の人への危害、設備・財産などの損害を未然に防ぎ、安全に正しく作業していただくために、重要な内容を記載しています。表示と表示の意味をよく理解してから本文をよく読んで、記載事項を守ってください。

表示	表示の意味
 <b>警告</b>	“取り扱いを誤った場合、作業者（運転者）が死亡または重傷*1を負う危険が想定されること”を示します。
 <b>注意</b>	“取り扱いを誤った場合、作業者が傷害*2を負う危険が想定されるか、または物的損害の発生が想定されること”を示します。
	“必ずしなければならないこと（指示事項）”を示しています。
	“してはいけないこと（禁止事項）”を示しています。
<b>&lt;注意&gt;</b>	記載事項を守らないと、本製品が破損したり、正常に動作しなかったり、性能を発揮できないことを示します。
<b>[参考]</b>	知っておいていただきたい知識、知っておくと便利な知識を示します。
<b>[アドバイス]</b>	作業をする上で役立つ情報を示します。

\*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症をもたらすものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

\*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

## 2.2 取り付け作業時の注意事項

 <b>警告</b>	
	作業中は、作業着・帽子・安全靴・保護メガネなどを必ず着用してください。 ・人体への保護ができず、頭部や目などに重傷を負うなど、事故の原因になります。
	車両が動き出さないように、確実にパーキングブレーキを掛け、車輪止めをしてください。 ・パーキングブレーキを掛けていないと、車両が動き出して作業者にぶつかるなど、事故の原因になります。
	他車の走行を阻害しない場所で作業してください。 ・他車の走行を阻害した場合、事故の原因になります。
	作業は、車両の電源を OFF およびバッテリーのマイナス端子をはずしてからしてください。 ・感電や火災の原因になります。
	穴あけ作業や車両部品を加工する場合、裏側に車両ハーネス、他の部品などがいないことを確認してから、加工してください。 ・車両ハーネスなどが傷付き、火災、事故の原因になります。
	本製品が振動で動いたり、はずれたりしないよう確実に固定してください。 ・走行中に本製品がはずれ、事故の原因になります。
	テープ類を使用する場合、貼り付け面の汚れ、油脂分、水分などを拭き取って使用してください。 ・油脂分、水分などを拭き取らなかった場合、本製品が剥がれ落ち、事故の原因になります。
	ハーネス類は、エアバッグハーネスと固定しないでください。 ・車両部品の破損、事故の原因になります。
	ハーネス類は、エッジに干渉しないよう配線してください。 ・ハーネスが傷付き、火災、事故の原因になります。
	ハーネス類は、可動部品や高熱部品に接触しないよう配線し、固定してください。 ・可動部品や高熱部品に接触した場合、ハーネスが傷付き、火災、事故の原因になります。
	コネクタのかん合をはずす際、ハーネスを引っ張らずにコネクタを持ってはってください。 ・ハーネスが傷付き、火災、事故の原因になります。
	車両部品の取りはずしは、必ず車両の整備解説書および修理書を確認の上、作業してください。 ・車両部品の破損、事故の原因になります。

 <b>注意</b>	
	車両ブラケットなどのエッジ部付近で配線作業する際は、ケブラ手袋を着用してください。 ・けがの原因になります。
	車両部品を加工する際は、ケブラ手袋を着用してください。 ・けがの原因になります。
	穴あけ作業をする場合は、ケブラ手袋などの手袋類は着用しないでください。 ・手袋が回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
	ハーネスのみを持って空気清浄機本体をぶら下げた状態での製品運搬はしないでください。 ・断線の原因になります。
	フィルターカバーのみを持って製品運搬をしないでください。 ・フィルターカバーがはずれて、落下、破損の原因になります。

### <注意>

取り付け作業時に取りはずした車両部品は、部品ごとに整理し、傷付けないように取り扱ってください。

## 2.3 一般規格ボルト・ナットの締め付けトルクについて

- 締め付けトルクを規定している箇所は、必ず規定トルクで締め付けてください。
- 本文中に締め付けトルクを規定していない一般規格のボルトは、「一般規格ボルト締め付けトルク一覧」を参照して締め付けてください。
- ナットの締め付けトルクは、取り付け相手のボルトから把握してください。

### ⚠ 注意



8T ボルトを使用する箇所では、必ず 8T 以上のボルトを使用してください。  
・ ボルトが折損します。

#### (1) 一般規格ボルト締め付けトルク一覧



例：ねじ径 mm、首下の長さ10 mmのボルトは、M6×L10と表します。

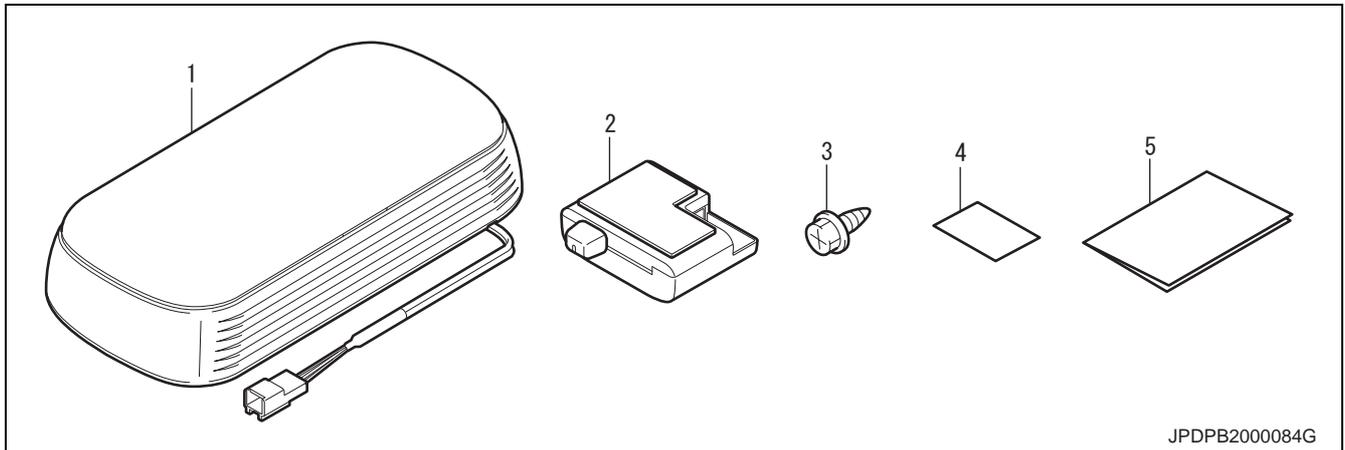
F015044\_ja-JP

サイズ	締め付けトルク	
	N・m	kgf・cm
M3 ボルト	0.6 (0.5 ~ 0.7)	6 (5 ~ 7)
M4 ボルト	1.5 (1.2 ~ 1.8)	15 (12 ~ 18)
M5 ボルト	3.7 (3.0 ~ 4.3)	38 (31 ~ 44)
M6 ボルト	5.0 (4.0 ~ 6.0)	51 (41 ~ 61)
M8 ボルト	12.5 (10.0 ~ 15.0)	128 (102 ~ 153)

### 3. 取り付け部品一覧

#### 3.1 キット構成部品

(1) 本体キット (品番 : 448007-7560)



No.	品名 (サイズ・摘要)	品番	個数
1	空気清浄機本体	117400-6320	1
2	スイッチボックス	146465-4390	1
3	取り付け用スクリュー (M6×L20)	949008-0430	5*1
4	宣伝用ステッカー	113104-6410	1
5	取扱説明書 (保証書付き)	245750-0020	1

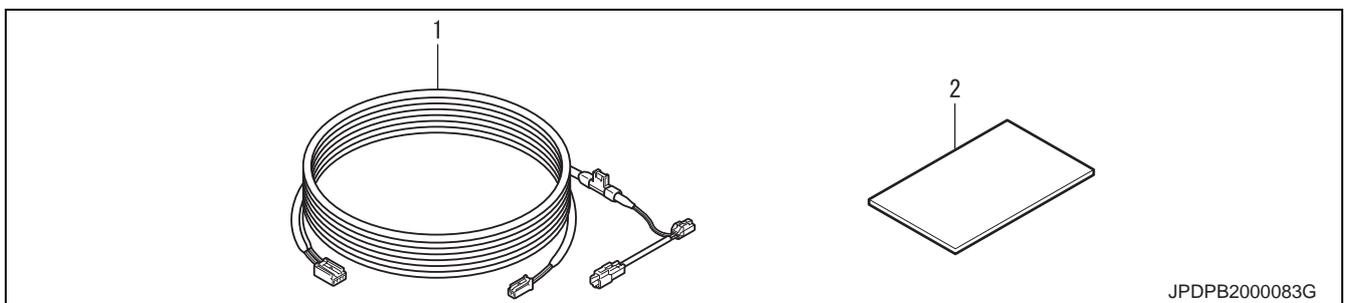
\*1 : 予備を含みます。

\*2 : キット内には、以下の固定用部品が同梱されておりませんので取付作業店様にて事前準備されてから取り付けてください。

- ①ハーネス固定用バンドクランプ (結束バンド)
- ②ハーネス固定用テープまたはパッキン

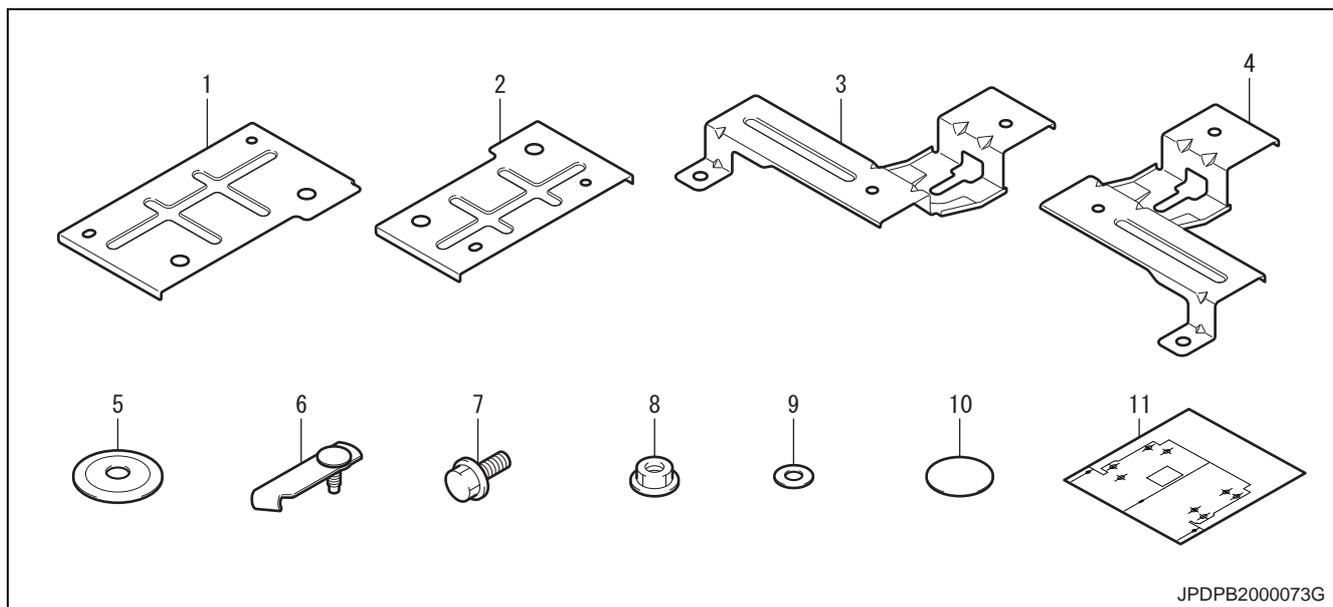
#### 3.2 選択部品

(1) ハーネスキット「JPN TAXI 用」(品番 : 448007-7880)



No.	品名	品番	個数
1	ハーネス	-	1
2	異音防止用パッキン	-	2

## (2) ブラケットキット「JPN TAXI 用」(品番 : 448007-7700)

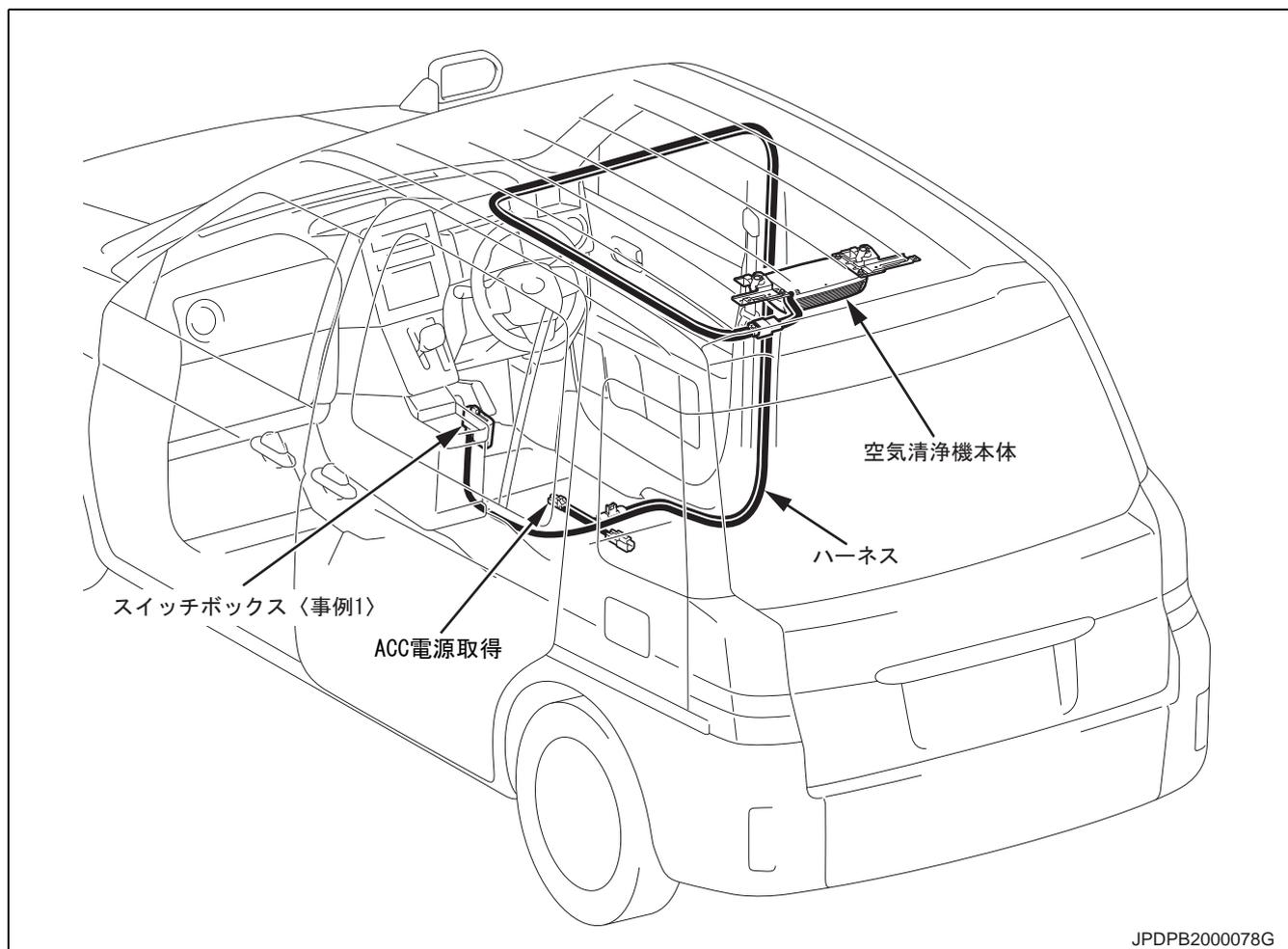


No.	品名 (サイズ・摘要)	品番	個数
1	ブラケット (RH)	146514-0200	1
2	ブラケット (LH)	146514-0210	1
3	ステー (RH)	146514-0180	1
4	ステー (LH)	146514-0190	1
5	段付きワッシャー	146514-0170	2
6	スタッドボルトステー	146513-9710	2
7	ボルト (M6×L16)	91790-06161	5*
8	ナット (M6)	92150-06061	3*
9	ワッシャー (内径 6.4 mm× 外径 12.5 mm× 厚み 1.6 mm)	90200-06081	14*
10	目かくしシール	246790-6930	5*
11	型紙	146643-2870	1

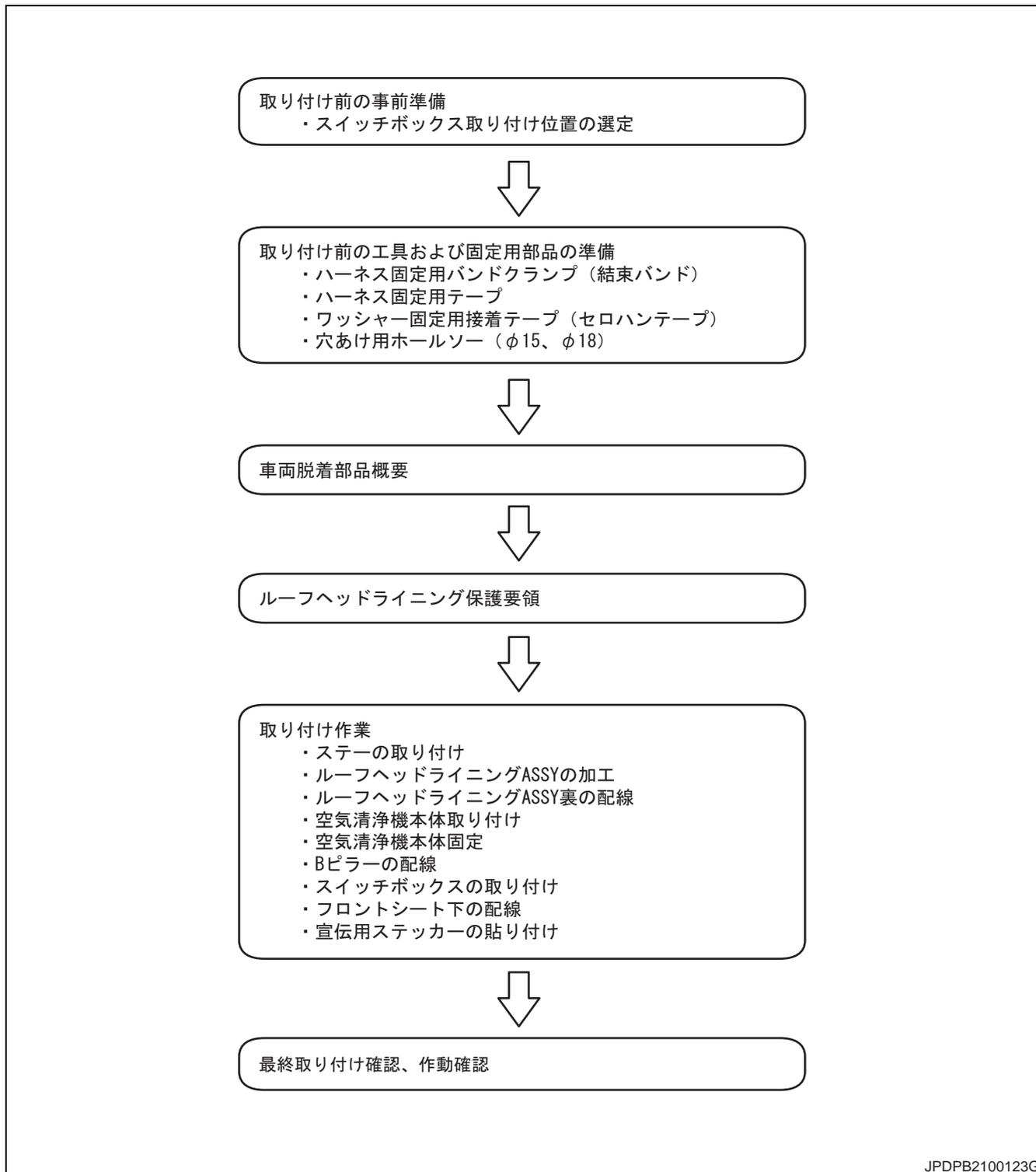
\* : 予備を含みます。

## 4. 取り付け概要

### 4.1 取り付け概要図 ※JPN TAXI



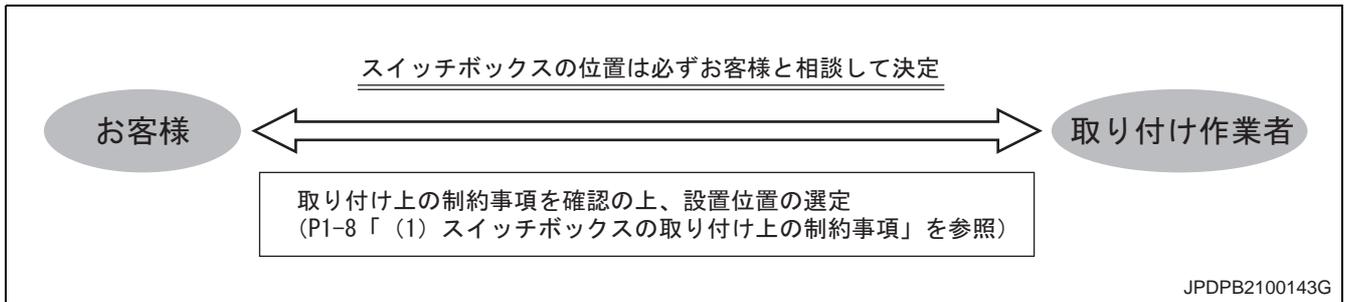
## 4.2 取り付け手順 ※JPN TAXI



## 5. 取り付け前の事前準備

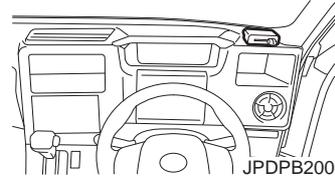
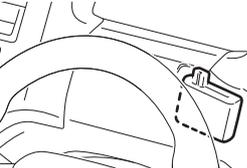
### 5.1 スイッチボックス設置位置の選定

- スイッチボックスの設置位置は、必ずお客様と相談した上で決定してください。
- スイッチボックスの設置位置は、「取り付け上の制約事項」を遵守して選定してください。

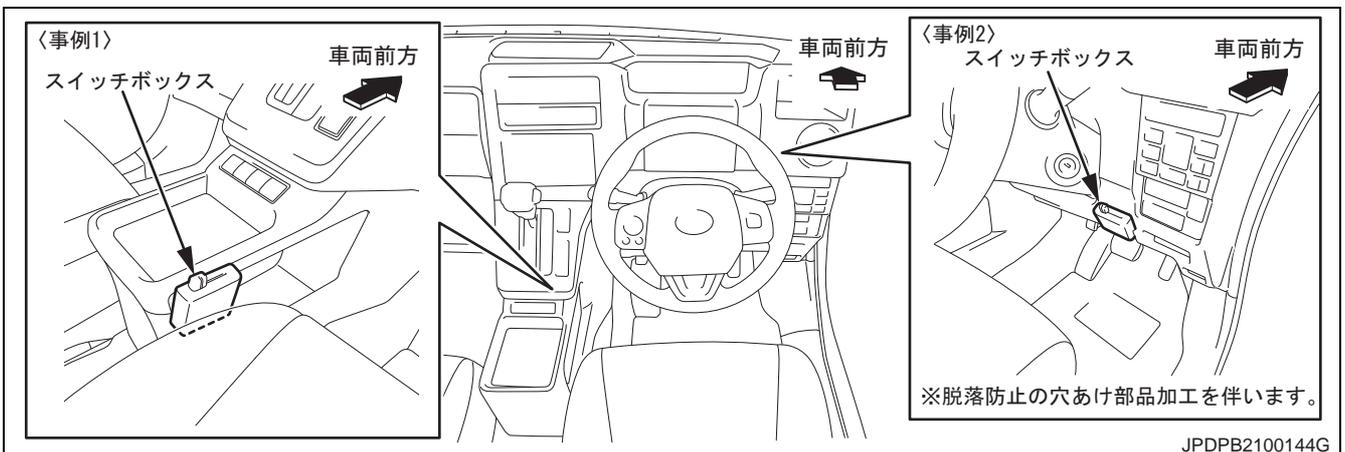


#### (1) スイッチボックスの取り付け上の制約事項

!	<p>スイッチボックスが固定できるスペースがある場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スイッチボックスの寸法は図を参照ください。</li> </ul>		JPDPB2000074G
!	<p>運転席の手元で操作ができる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運転中に操作できる必要はありません。</li> </ul>		
!	<p>本体の作動モードが視認できる場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運転中に視認できる必要はありません。</li> </ul>		JPDPB2100142G
!	<p>床以外の場所</p>		
!	<p>車の乗降、荷物の積み降ろしを妨げない場所</p>		
!	<p>スイッチボックス、コネクターの接続部分およびハーネスなどに衝撃、負荷のかからない場所</p>		

	<p>ダッシュボードの上など、直射日光が長時間あたる場所は禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障の原因になります。</li> </ul>	 <p>JPDPB2000075G</p>
	<p>運転の妨げ、および運転中に身体が触れるおそれのある場所は禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転操作を誤り、事故の原因になります。</li> </ul>	
	<p>ヒーター使用時のエアコン吹き出し口付近など、高温になる場所は禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障の原因になります。</li> </ul>	
	<p>ドリンクホルダーの付近など、被水のおそれがある場所は禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障の原因になります。</li> </ul>	 <p>JPDPB2000076G</p>
	<p>曲面など不安定な場所は取り付け禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品が脱落する原因になります。</li> </ul>	 <p>JPDPB2000077G</p>
	<p>車両可動部品および可動範囲は取り付け禁止（シートの可動範囲などは禁止）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品が脱落する原因になります。</li> </ul>	
	<p>埃の多い場所は取り付け禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障の原因になります。</li> </ul>	
	<p>車両の各エアバッグ展開範囲内は取り付け禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エアバッグ展開時にけがの原因になります。</li> </ul>	
	<p>布製の場所は取り付け禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品が脱落する原因になります。</li> </ul>	
	<p>アクセル操作やブレーキ操作に支障をきたす場所は取り付け禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセル操作やブレーキ操作を誤り、事故の原因になります。</li> </ul>	

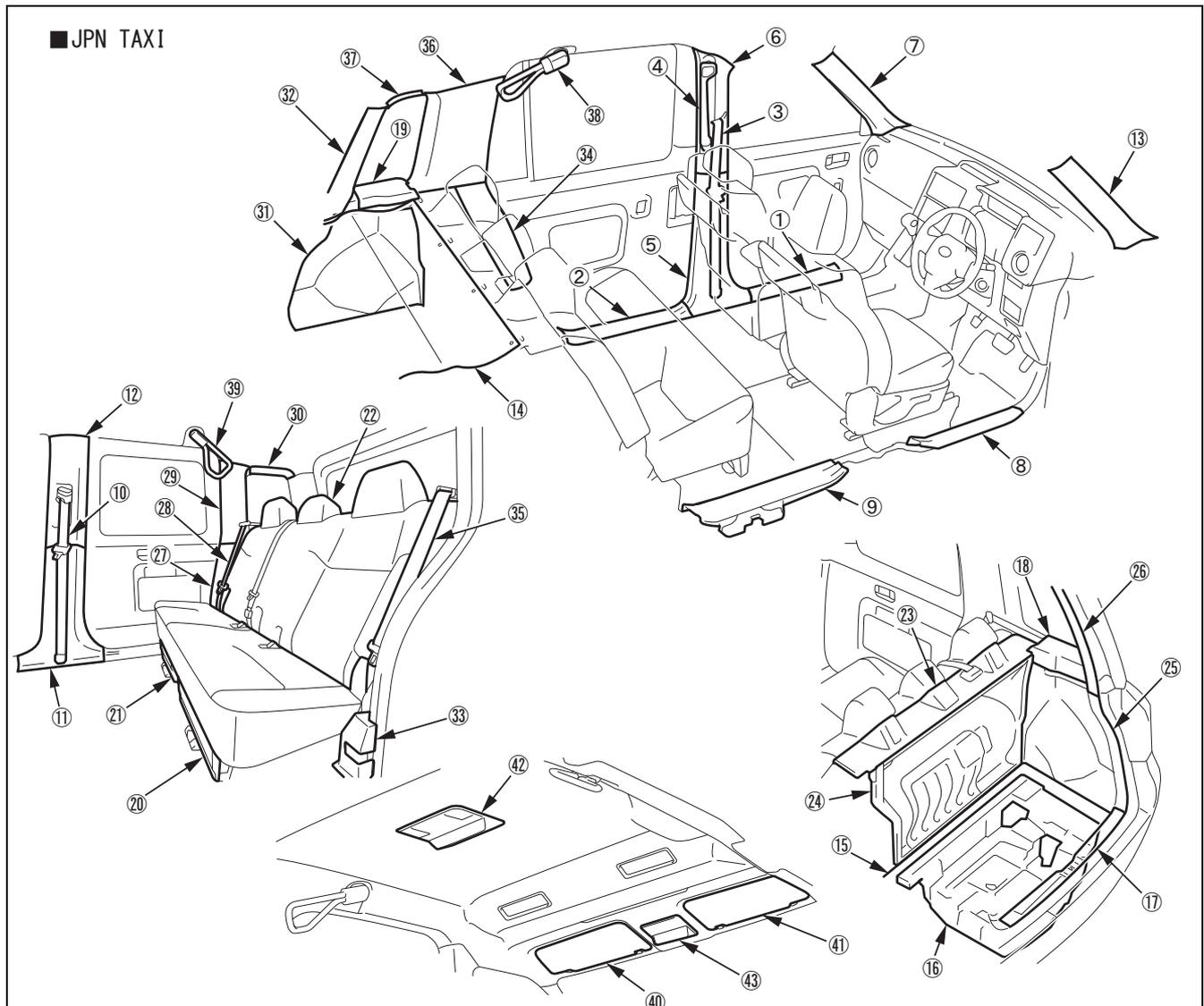
## (2) スイッチボックス設置例



## 6. 取り付け要領

### 6.1 車両脱着部品概要

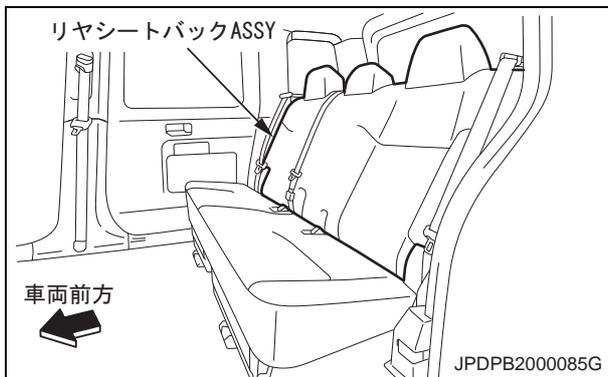
● 脱着方法は、必ず自動車メーカー発行の修理書に従って作業をしてください。



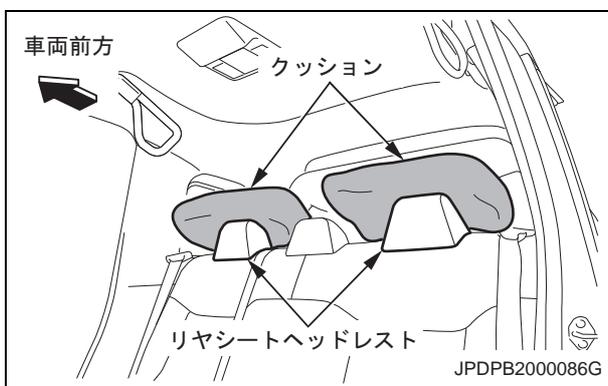
①	フロントアスカフ プレート LH	②	リヤアスカフ プレート LH	③	フロントシート アウタベルトASSY LH	④	ビラーアシスト グリップASSY
⑤	センタビラー ガーニッシュ LMR LH	⑥	センタビラー ガーニッシュ LH	⑦	フロントビラー ガーニッシュ LH	⑧	フロントアスカフ プレート RH
⑨	リヤアスカフ プレート RH	⑩	フロントシート アウタベルトASSY RH	⑪	センタビラー ガーニッシュ LMR RH	⑫	センタビラー ガーニッシュ RH
⑬	フロントビラー ガーニッシュ RH	⑭	パッケージトレイトリム ボード	⑮	デッキ ボードSUB-ASSY	⑯	デッキフロア ボックス
⑰	デキトリム カバー RR	⑱	ルーフ サイド インナガーニッシュ カバー RH	⑲	ルーフ サイド インナガーニッシュ カバー LH	⑳	リヤシート レッグ カバー LH
㉑	リヤシート レッグ カバー RH	㉒	リヤシートバックASSY	㉓	パッケージトレイトリム パネルASSY	㉔	パッケージトレイトリム カバー FR
㉕	デキトリムサイド パネルASSY RH	㉖	ルーフサイド ガーニッシュ INN RH	㉗	リヤシートサイド ガーニッシュ RH	㉘	リヤシート ベルトASSY OUT RH
㉙	ルーフサイド ガーニッシュASSY INN RH	㉚	ルーフ サイドレール ガーニッシュ RR RH	㉛	デキトリムサイド パネルASSY LH	㉜	リヤビラー カバー LH
㉝	デキサイドトリム カバー FR LH	㉞	リヤシートサイド ガーニッシュ LH	㉟	リヤシート ベルトASSY OUT LH	㊱	ルーフサイド ガーニッシュASSY INN LH
㊲	ルーフ サイドレール ガーニッシュ RR LH	㊳	アシスト リヤストラップ LH	㊴	アシストリヤストラップ RH	㊵	バイザASSY LH
㊶	バイザASSY RH	㊷	スポット ランプASSY	㊸	マップ ランプASSY		

## 6.2 ルーフヘッドライニング ASSY 保護要領

● 以下は、ルーフヘッドライニング ASSY にしわや折れ目を付けないために、実施してください。



1) リヤシートバック ASSY を復元してください。



2) リヤシートヘッドレストの上に、クッションを準備してください。

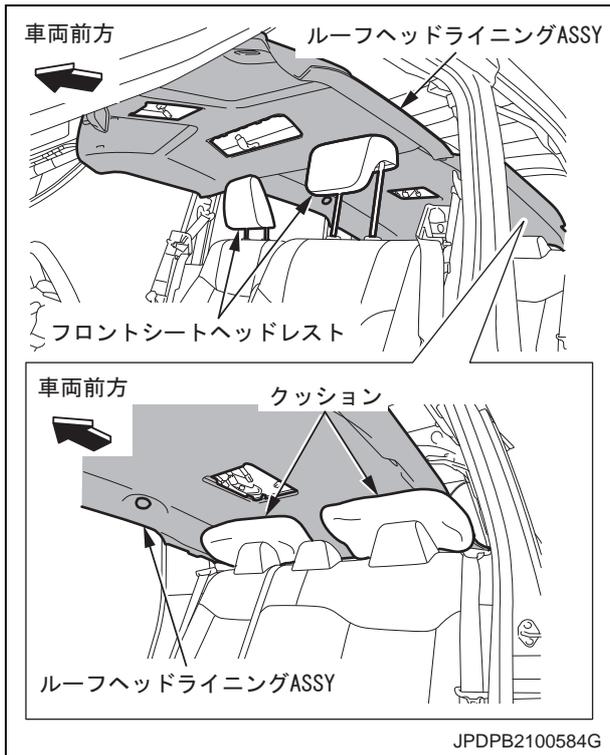
### <注意>

ルーフヘッドライニング ASSY の両端が、リヤシートバックに載らないように、クッションを準備してください。

(ルーフヘッドライニング ASSY の両端が折れるおそれがあります。)



3) 運転席、助手席のフロントシートヘッドレストを一番上まで伸ばしてください。



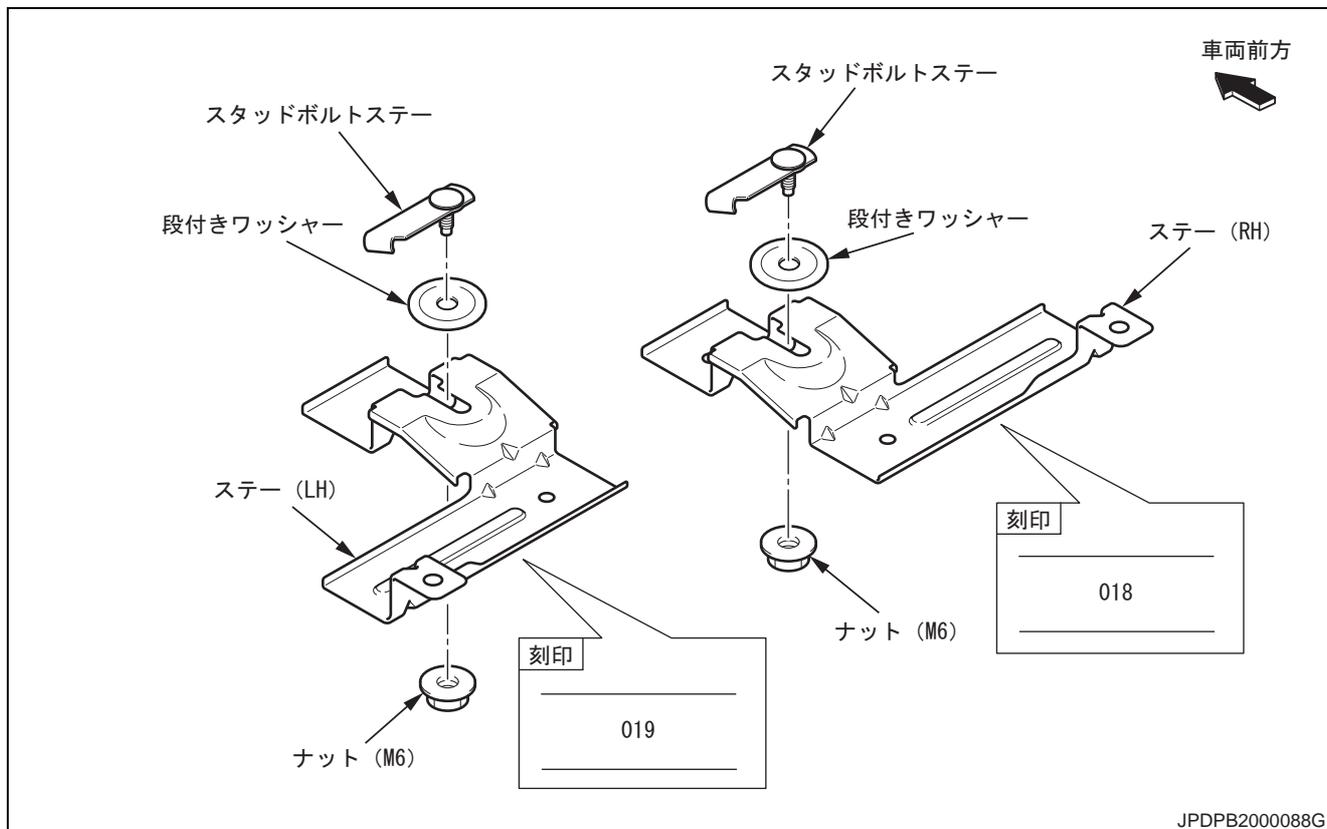
- 4) ルーフヘッドライニング ASSY をおろし、フロントシートヘッドレストおよび、クッションの上に載せてください。

**<注意>**

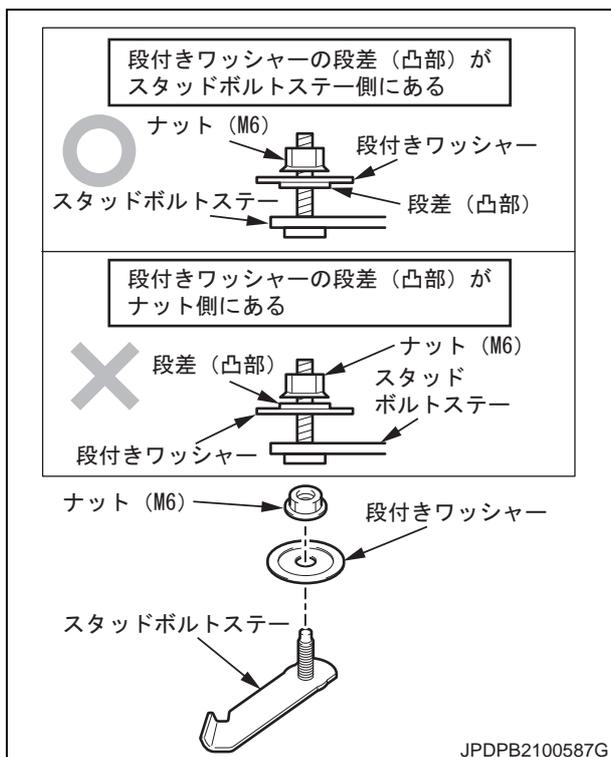
- ・ルーフヘッドライニング ASSY 裏の車両ハーネスが引っ張られていないことを確認してください。  
(断線するおそれがあります。)
- ・ルーフヘッドライニング ASSY の両端がシートと干渉し、荷重が掛かっている場合は、クッションを変更して高さを変えてください。  
(ルーフヘッドライニング ASSY の両端が折れるおそれがあります。)

## 6.3 ステアの取り付け

- 以下は、空気清浄機本体を固定するステアを、車両天井に取り付けます。



### (1) スタッドボルトステアの組み付け

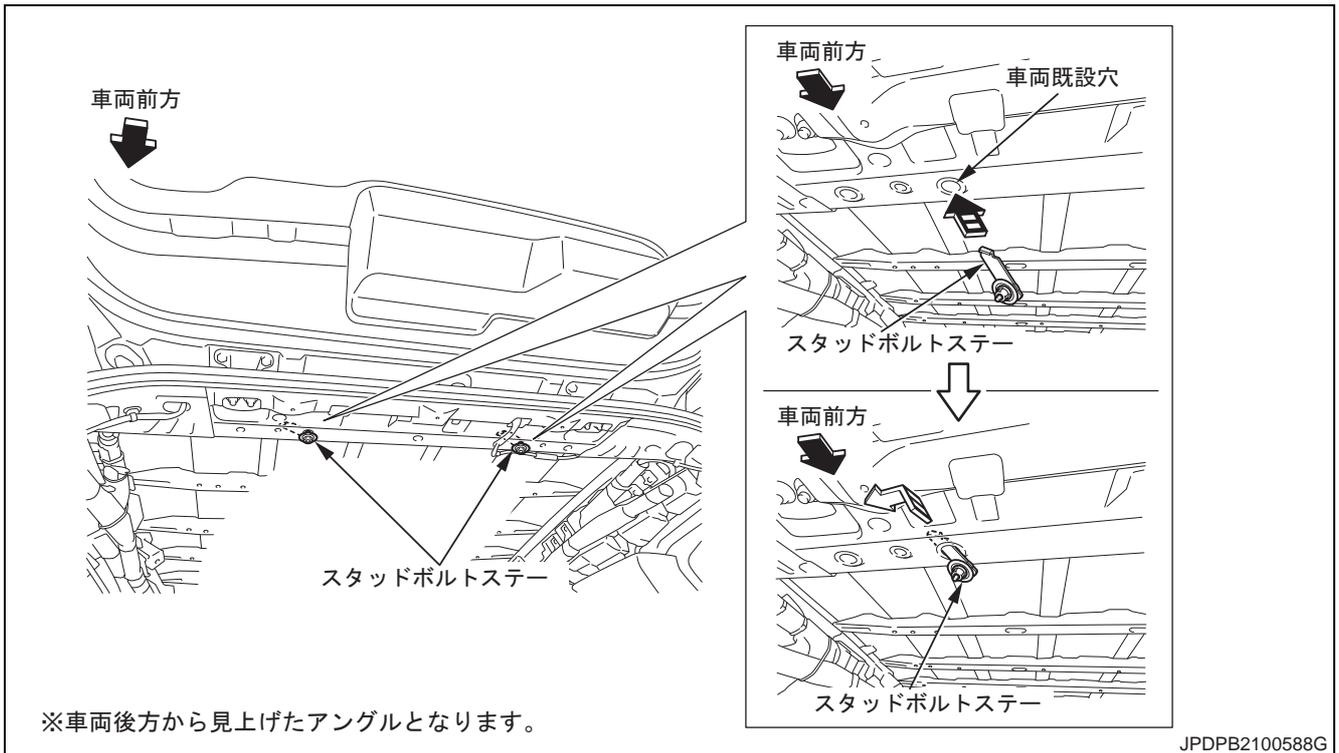


- 1) スタッドボルトステアのスタッドボルトに段付きワッシャーを通して、ナット (M6) を仮組み (ねじ山3山程度締める) してください。

#### <注意>

- ・ 段付きワッシャーの段差 (凸部) をスタッドボルトステア側にしてください。  
(逆にすると、位置がずれて、製品を取り付けできません。)
- ・ 必ず段付きワッシャーをナット (M6) で仮組みしてください。  
(以降の作業途中で、段付きワッシャーがはずれると、スタッドボルトステアを車両既設穴内に紛失し、取れなくなります。)

(2) スタッドボルトステーの取り付け

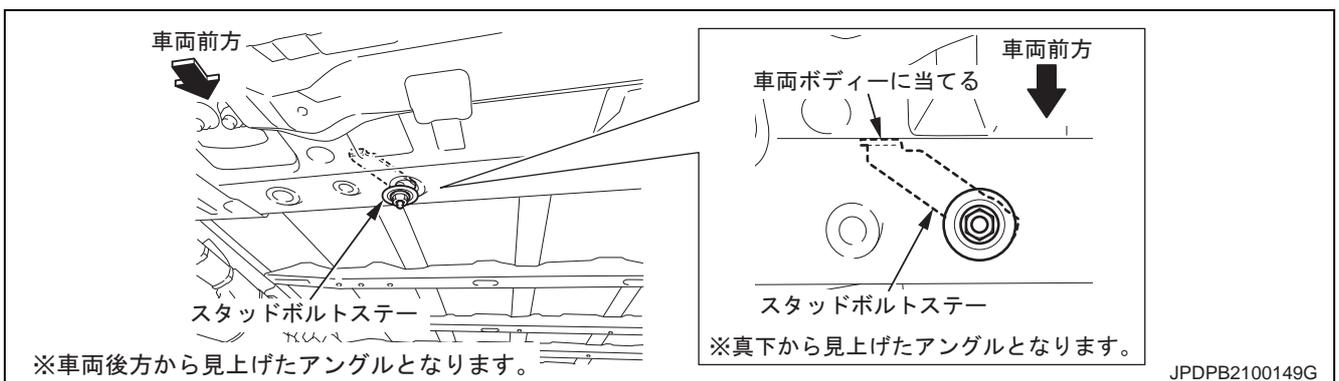


1) スタッドボルトステーのストッパー部から車両既設穴に挿入しますが、挿入方向は車両の左側に向かって挿入してください。

<注意>

挿入する際に、スタッドボルトステーに段付きワッシャーがナット（M6）で仮組みしていることを必ず確認してください。

（作業途中で、段付きワッシャーがはずれると、スタッドボルトステーを車両既設穴内に紛失し、取れなくなります。）

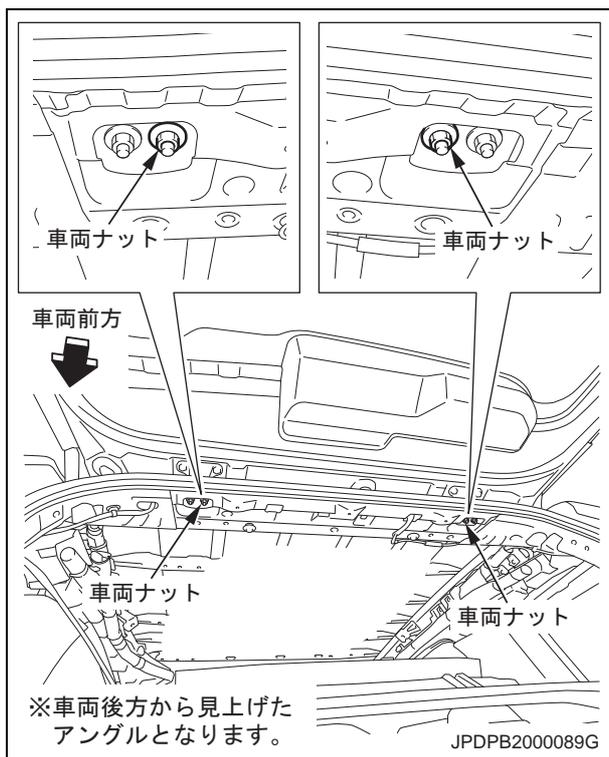


2) スタッドボルトステーのストッパーを車両後方側の車両ボディーに当ててください。

[参考]

スタッドボルトステーのナット（M6）は、後工程のステー取り付け時に、共締めします。

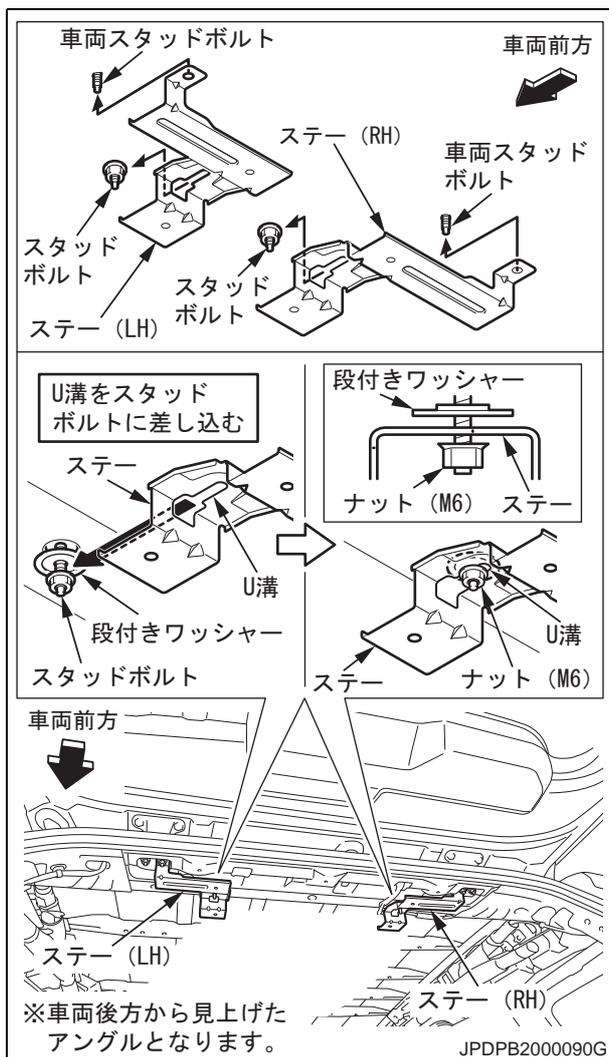
## (3) ステア (RH、LH) の取り付け



- 1) リヤゲートのヒンジ固定用車両ナット内側を左右共に取りはずしてください。

**<注意>**

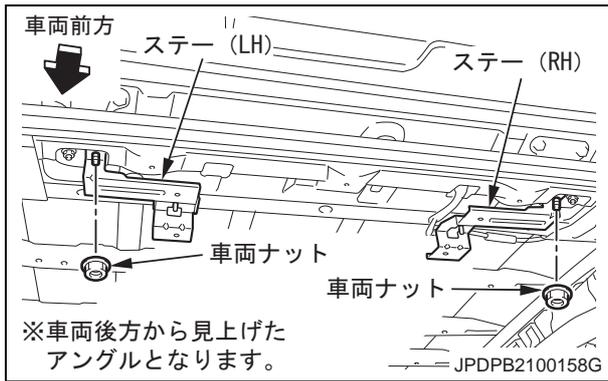
取りはずす車両ナットを間違えると、ステアが取り付けできません。



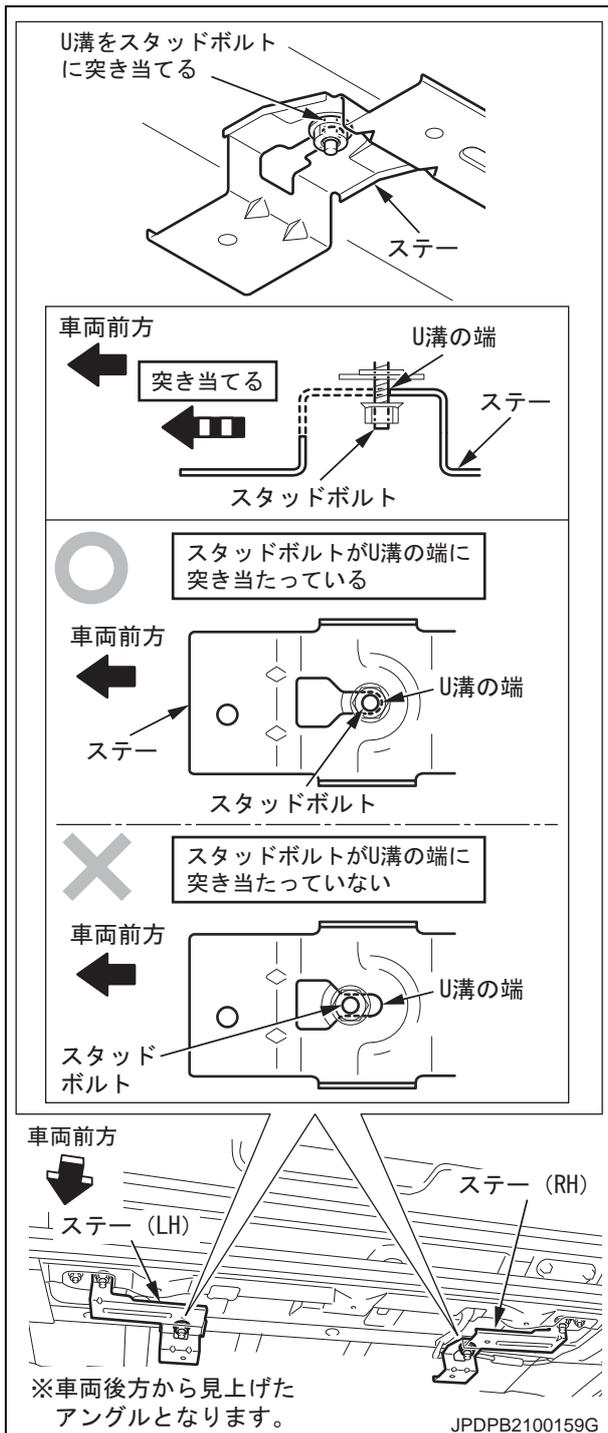
- 2) ステア (RH、LH) の穴を車両スタッドボルトに、また、スタッドボルトステアに組み付けた段付きワッシャーとナット (M6) の間にU溝を通してください。

**[参考]**

- ステアの RH、LH は、刻印の数字で確認できます。  
(RH : 018、LH : 019)
- 図は、ステア (RH) を示しますが、ステア (LH) も同様に作業してください。



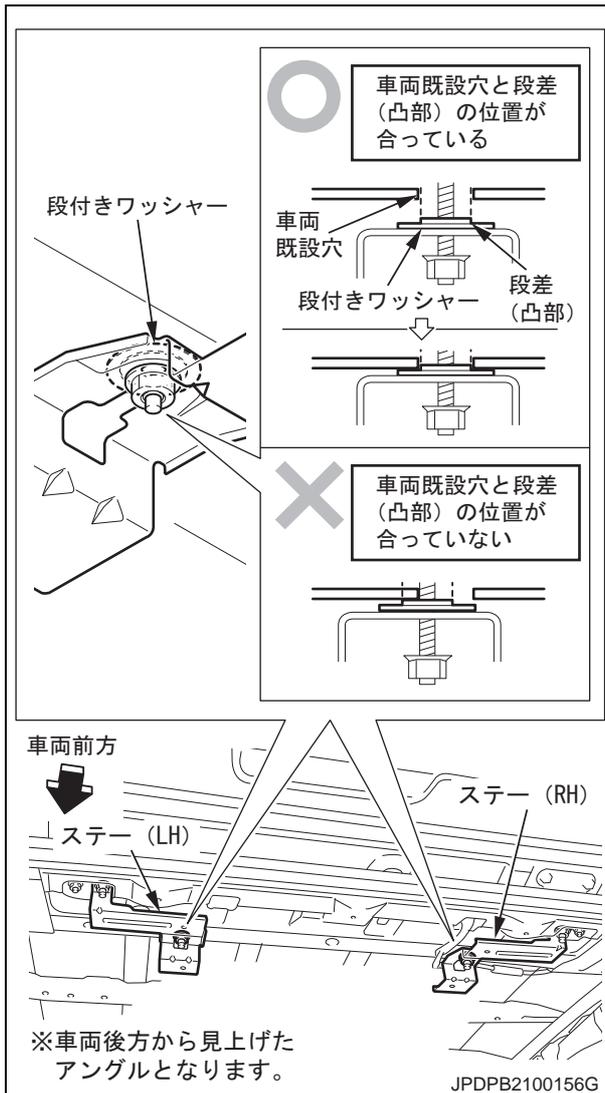
3) ステア (RH、LH) を取りはずしたリヤゲートのヒンジ固定用車両ナットで仮締め (ねじ山 3 山程度締める) してください。



4) ステア (RH、LH) のU溝をスタッドボルトに突き当ててください。

[参考]

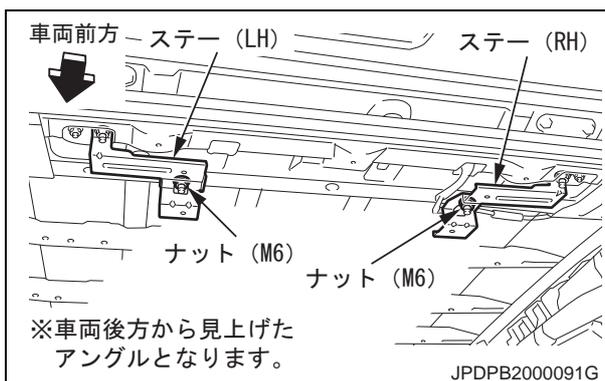
図は、ステア (RH) を示しますが、ステア (LH) も同様に作業してください。



5) 段付きワッシャーの段差（凸部）を車両既設穴に合わせてください。

[参考]

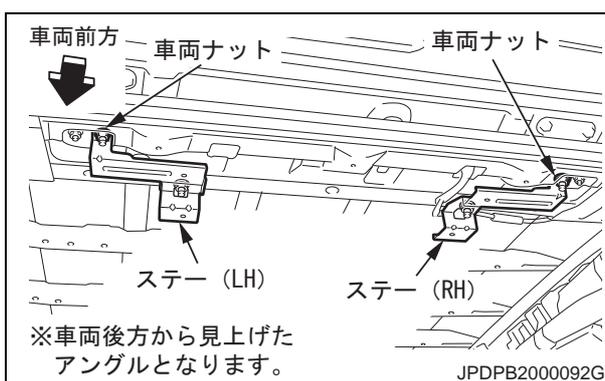
図は、ステア（RH）を示しますが、ステア（LH）も同様に作業してください。



6) ナット（M6）を締め付けてください。

締め付けトルク

$6 \pm 1.2 \text{ N} \cdot \text{m}$



7) リヤゲートのヒンジ固定用の車両ナットを本締めして、ステア（RH、LH）を固定してください。

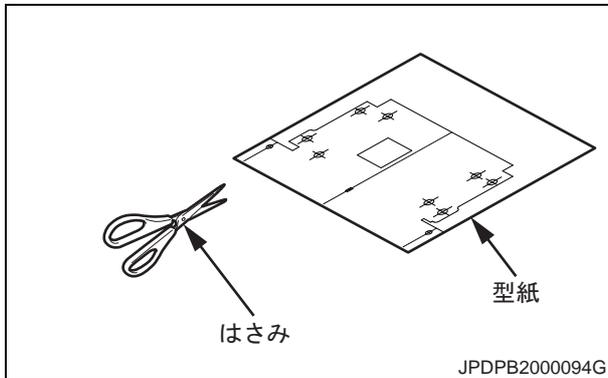
締め付けトルク

$6 \pm 1.2 \text{ N} \cdot \text{m}$

## 6.4 ルーフヘッドライニング ASSY の加工

- 以下は、空気清浄機本体およびブラケット（RH、LH）を取り付けるためにルーフヘッドライニング ASSY の加工をします。

### (1) ブラケット取り付け位置マーキング

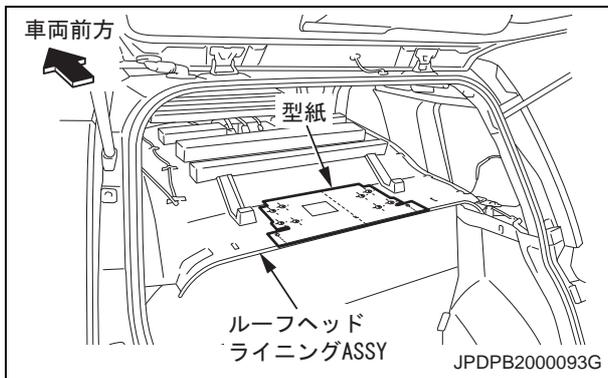


- 1) 型紙を切り取り線に従って切ってください。

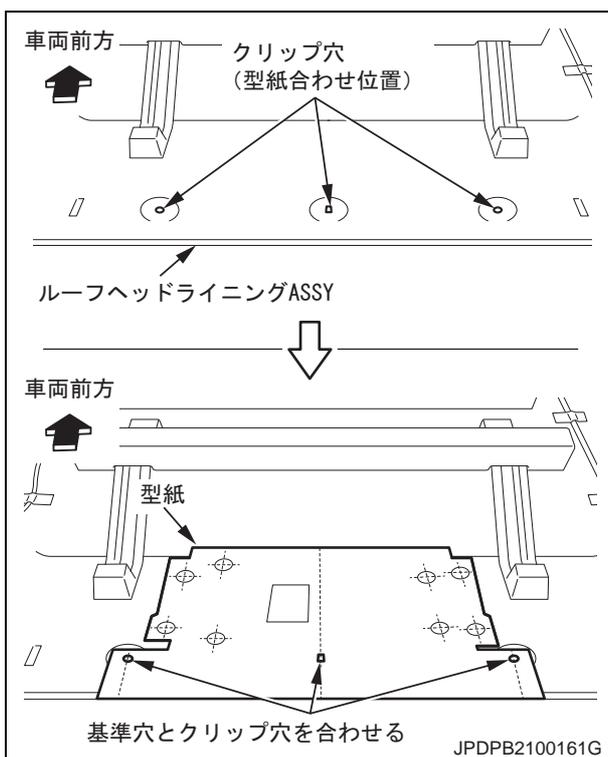
#### <注意>

型紙を破らないように切り取ってください。

(破れた場合、位置合わせがずれて、正しく取り付けできないおそれがあります。)



- 2) 型紙の印字面を表にしてルーフヘッドライニング ASSY 裏に載せてください。

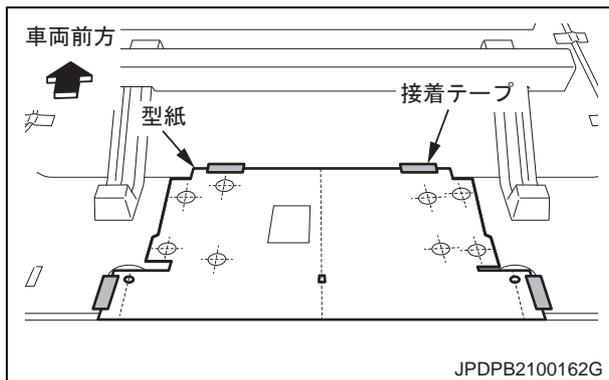


- 3) 型紙基準穴とルーフヘッドライニング ASSY のクリップ穴が一致するように型紙を合わせてください。

#### <注意>

ルーフヘッドライニング ASSY のクリップ穴と型紙の基準穴が一致していることを確認してください。

(ずれていると、マーキングがずれて、製品を取り付けできません。)

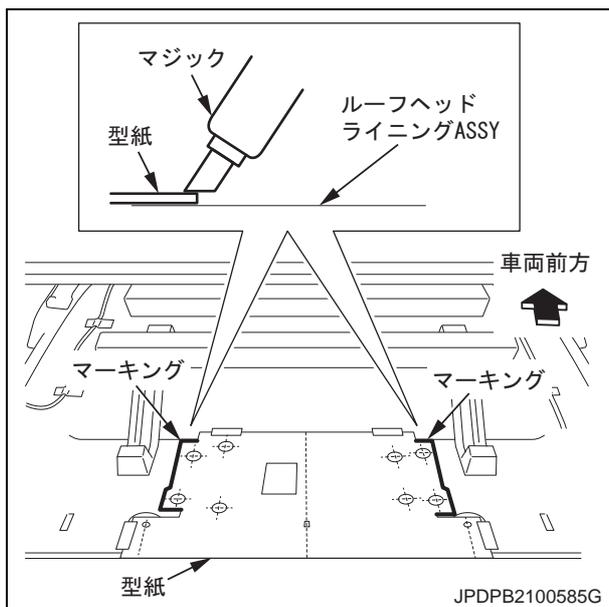


- 4) 型紙をルーフヘッドライニング ASSY 裏に接着テープで貼り付けてください。

**<注意>**

接着テープは、マーキング箇所は避けて、型紙が浮かないように貼り付けてください。

(浮きがある場合、マーキングがずれて、製品を取り付けできません。)



- 5) 型紙の指示に従って、ルーフヘッドライニング ASSY に2箇所マーキングをしてください。

**[アドバイス]**

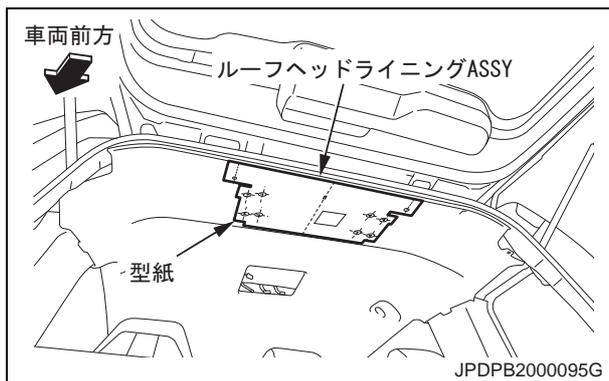
マジックペンは、先端が平らで太いものを使用すると容易にマーキングできます。

- 6) 型紙をルーフヘッドライニング ASSY から取りはずしてください。

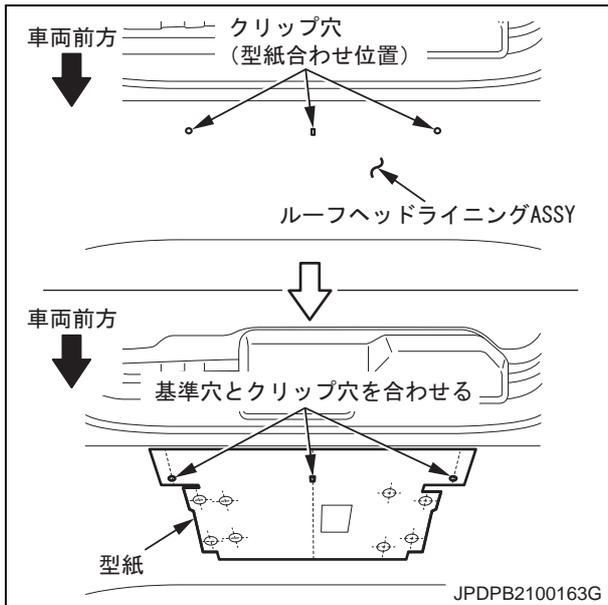
**<注意>**

型紙は次工程で再使用するため、破らずに取りはずしてください。

**(2) 本体取り付け穴、ブラケット固定穴の穴あけ**



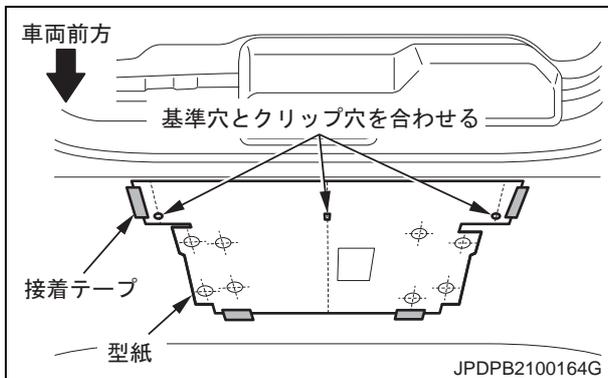
- 1) 型紙の印字面を表にしてルーフヘッドライニング ASSY 表に合わせてください。



- 2) 型紙基準穴とルーフヘッドライニング ASSY のクリップ穴が一致するように型紙を合わせてください。

<注意>

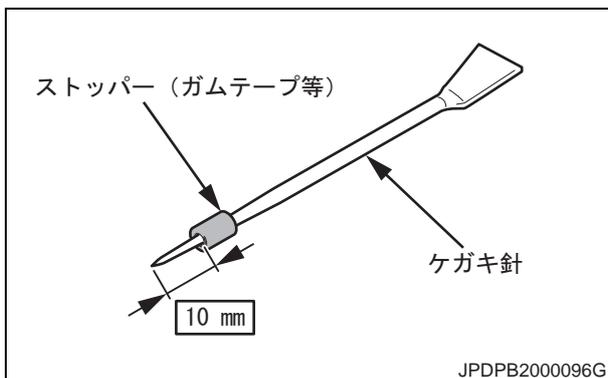
ルーフヘッドライニング ASSY のクリップ穴と型紙の基準穴が一致していることを確認してください。  
(ずれていると、マーキングがずれて、製品を取り付けできません。)



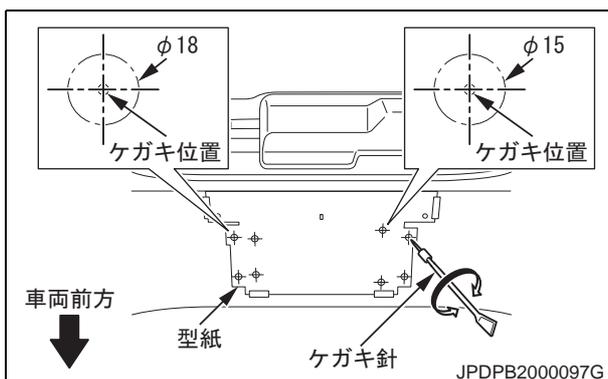
- 3) 型紙をルーフヘッドライニング ASSY 表に接着テープで貼り付けてください。

<注意>

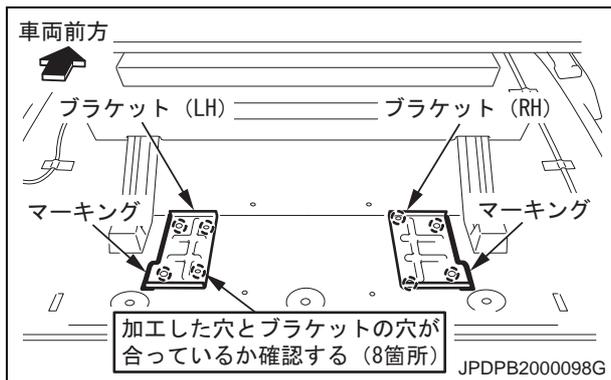
強い粘着力のテープで貼り付けしないでください。  
(テープを剥がす際、ルーフヘッドライニング ASSY が毛羽立つおそれがあります。)



- 4) ケガキ針の先端から約10 mmの位置にガムテープ等でストッパーを付けてください。



- 5) 型紙の穴あけ位置中心 8 箇所(箇所)にケガキ針で穴をあけて、貫通させてください。



- 6) ブラケット (RH、LH) をルーフヘッドライニング ASSY 裏のマーキング線に合わせて設置し、加工した穴とブラケット (RH、LH) の穴が一致していることを確認してください。

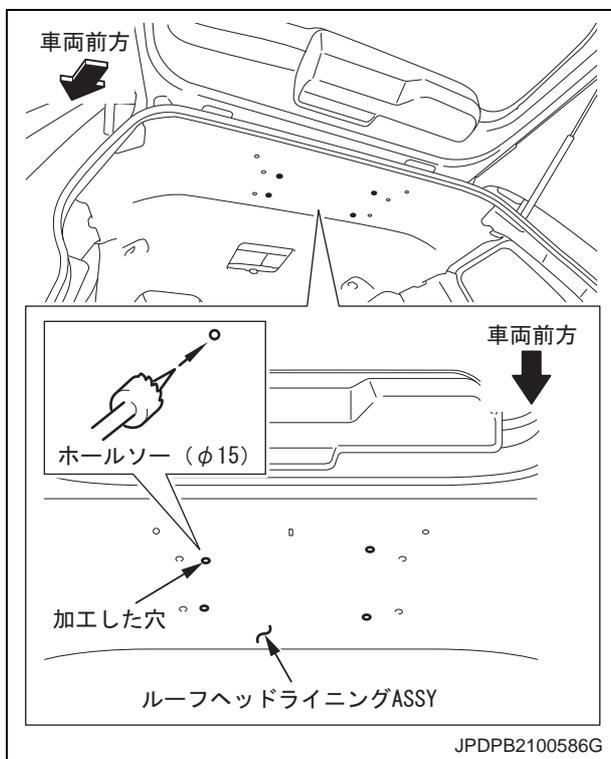
**<注意>**

穴位置がずれている場合は、再度型紙を貼り付け直して、穴をあけ直してください。

**[参考]**

ブラケットの RH、LH は、刻印の数字で確認できます。

(RH : 020、LH : 021)



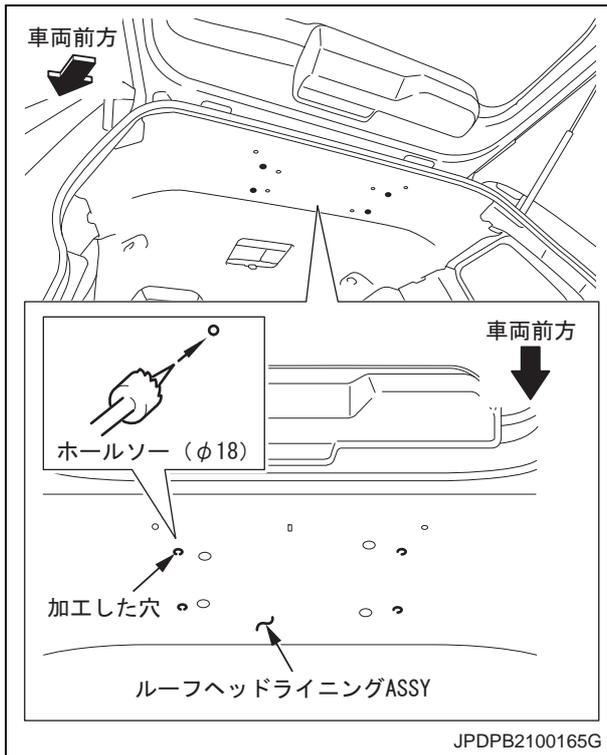
- 7) 型紙を取りはずしてください。
- 8) ルーフヘッドライニング ASSY の加工した内側の穴 4 箇所にホールソー (φ15) で穴をあけてください。

**<注意>**

車両の天井を傷付けないように注意して穴をあけてください。

**[アドバイス]**

穴あけ前に、リヤシートからラゲージルームまで、ビニールシートなどで覆っておくと、穴あけ後の清掃が容易になります。



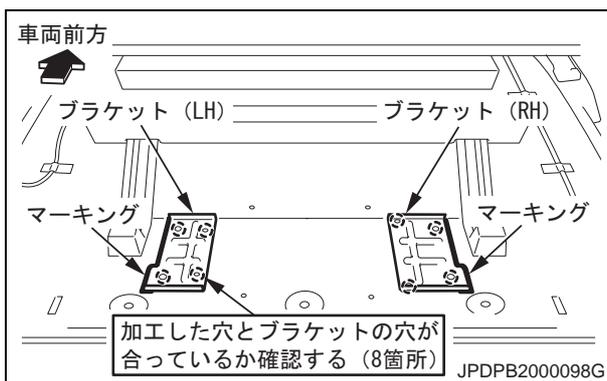
9) ルーフヘッドライニング ASSY の加工した外側の穴 4 箇所をホールソー (φ18) で穴をあけてください。

**<注意>**

- ・車両の天井を傷付けないように注意して穴をあけてください。
- ・穴あけ後の、ルーフヘッドライニング ASSY の切り粉は、車室内からきれいに取り除いてください。

**[アドバイス]**

穴あけ前に、リヤシートからラゲージルームまで、ビニールシートなどで覆っておくと、穴あけ後の清掃が容易になります。



10) ブラケット (RH、LH) を、ルーフヘッドライニング ASSY 裏のマーキング線に合わせて設置し、加工した穴とブラケット (RH、LH) の穴が一致していることを確認してください。

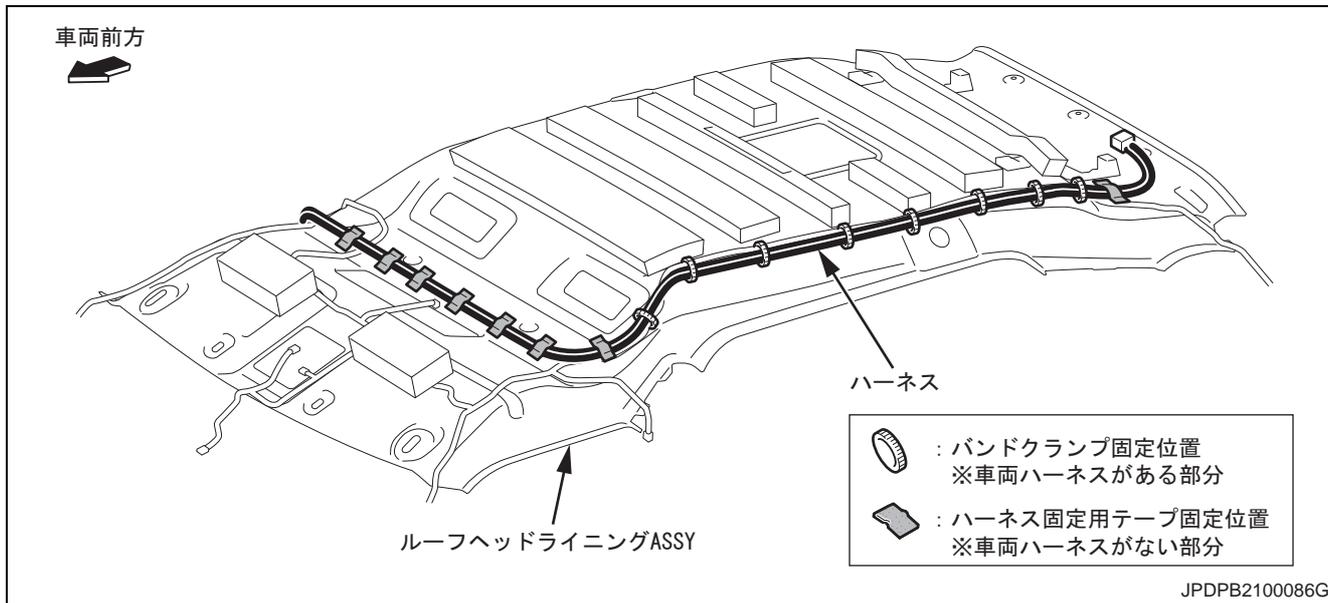
**[参考]**

ブラケットの RH、LH は、刻印の数字で確認できます。

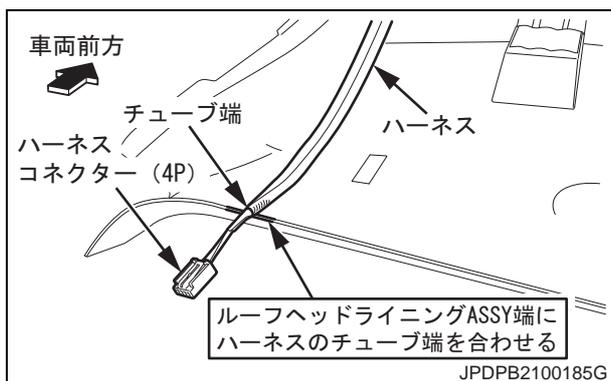
(RH : 020、LH : 021)

## 6.5 ルーフヘッドライニング ASSY 裏の配線

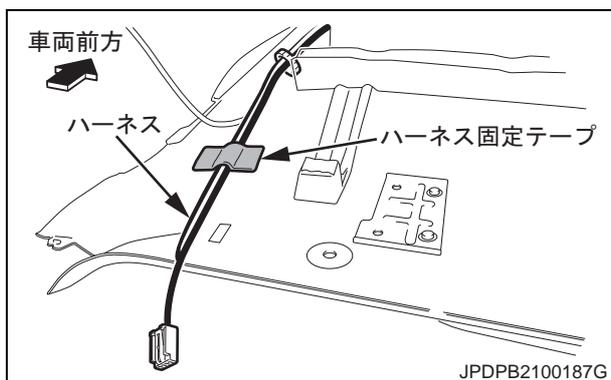
- 以下は、ルーフヘッドライニング ASSY 裏の配線を示します。



### (1) 配線と固定



- 1) 左図のように、ハーネスコネクタ (4P) 側チューブ端をルーフヘッドライニング ASSY 端に合わせてください。



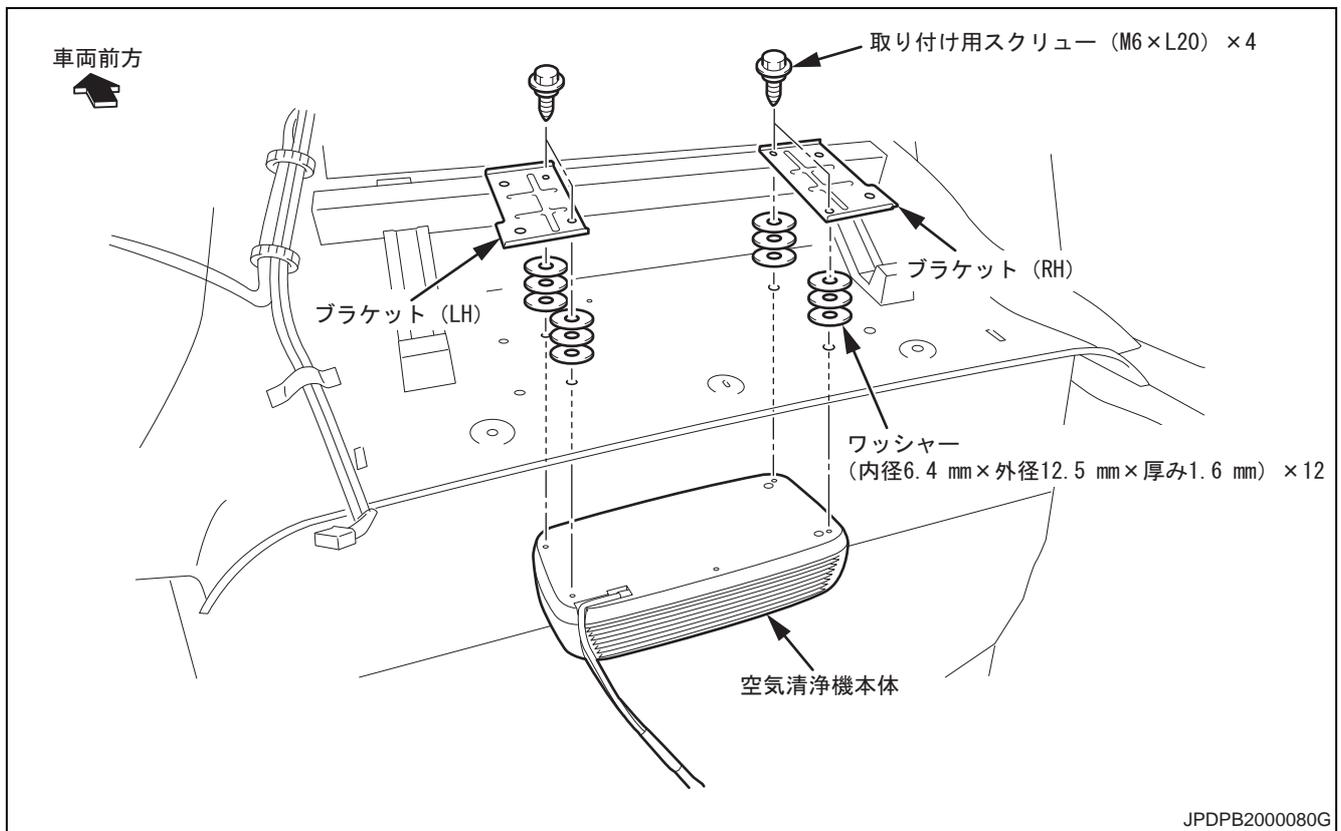
- 2) ハーネス固定テープでハーネスを固定してから、上図のようにハーネスを配線して B ピラーまで固定してください。

#### <注意>

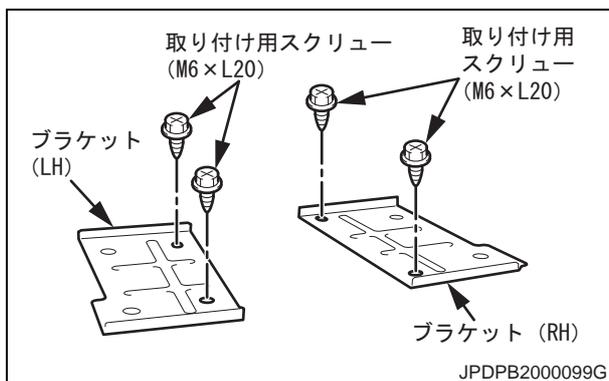
- ・車両ハーネスがある部分は、バンドクランプで固定してください。
- ・車両ハーネスがない部分は、ハーネス固定テープで固定してください。

## 6.6 空気清浄機本体取り付け

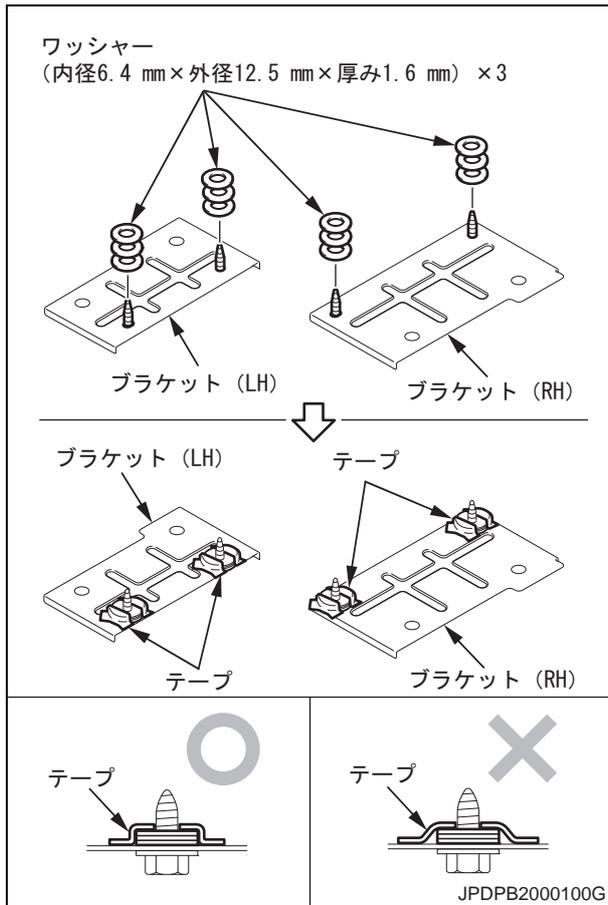
- 以下は、空気清浄機本体およびブラケットの取り付け作業を示します。



### (1) ブラケット (RH、LH) の仮組み付け



- 1) ブラケット (RH、LH) の図の位置に、取り付け用スクリュー (M6×L20) 各 2 個を挿入して裏返しにしてください。



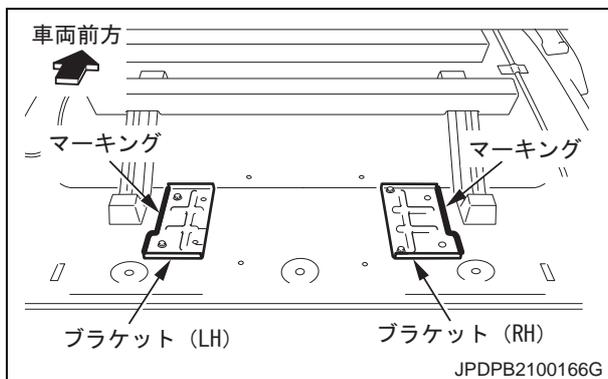
- 2) 取り付け用スクリュー (M6×L20) にワッシャー (内径 6.4 mm× 外径 12.5 mm× 厚み 1.6 mm) 各 3 枚を挿入してテープで固定してください。

**<注意>**

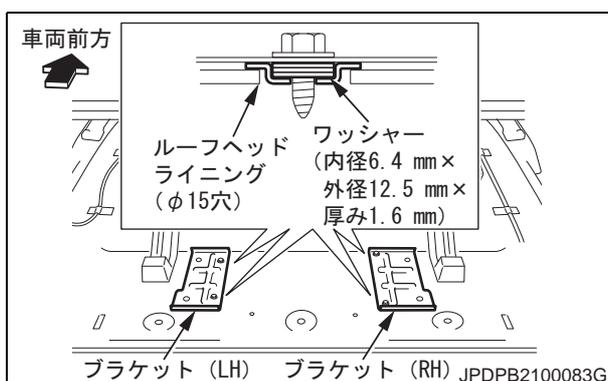
テープはワッシャーの形に沿って、浮きがないように貼り付けてください。

(浮きがある場合、空気清浄機本体固定時に、ガタつきが発生します。)

**(2) 空気清浄機本体取り付け**



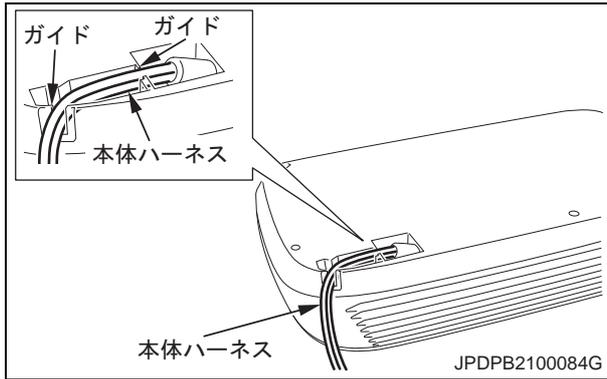
- 1) ルーフヘッドライニング ASSY 裏のマーキングに合わせて、ブラケット (RH、LH) を挿入してください。



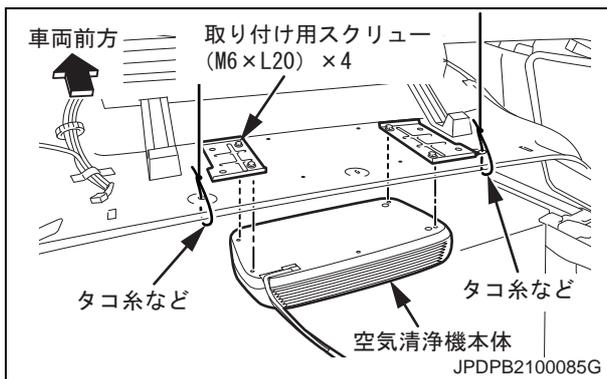
- 2) ワッシャー 3 枚が φ15 穴に収まっていることを確認してください。

**<注意>**

ワッシャーが φ15 穴に収まっていない場合、空気清浄機本体固定時に、ガタつきが発生します。



3) 本体ハーネスを、ガイドにはめてください。



4) 空気清浄機本体を取り付け用スクリュー (M6×L20) 4個で固定してください。

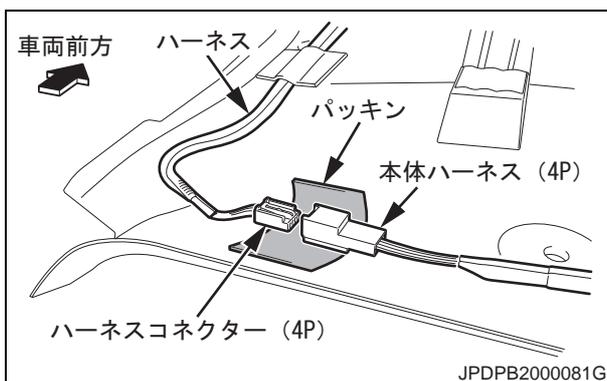
**<注意>**

- ・固定作業後に、空気清浄機本体の重みでルーフヘッドライニング ASSY にしわが入らないように事前にタコ糸などを活用してルーフヘッドライニング ASSY が下がらないようにしてください。
- ・本体ハーネスにより空気清浄機に浮きがないことを確認してください。

**締め付けトルク**

3.25±0.75 N・m

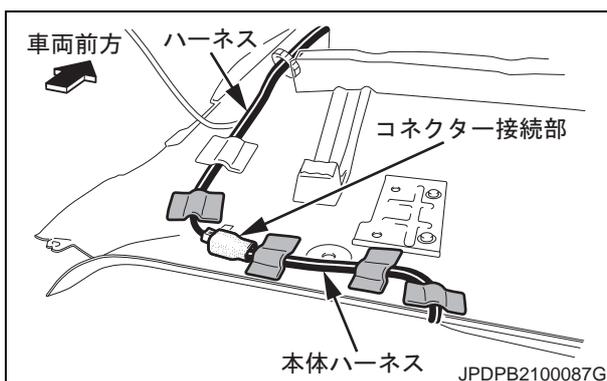
**(3) コネクタ接続と固定**



1) 本体ハーネス (4P) とハーネスコネクタ (4P) を接続して、異音防止パッキンを巻いてください。

**<注意>**

コネクタ接続は、「カチッ」と音がするまで挿入してください。



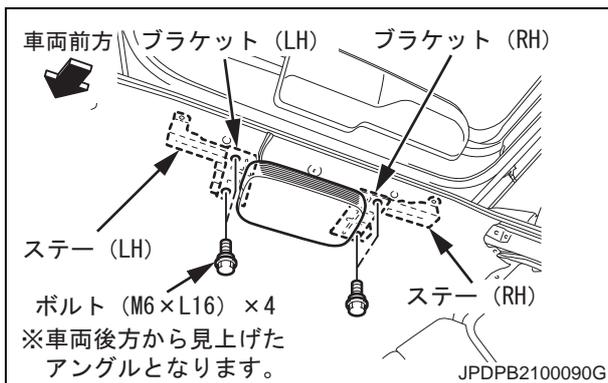
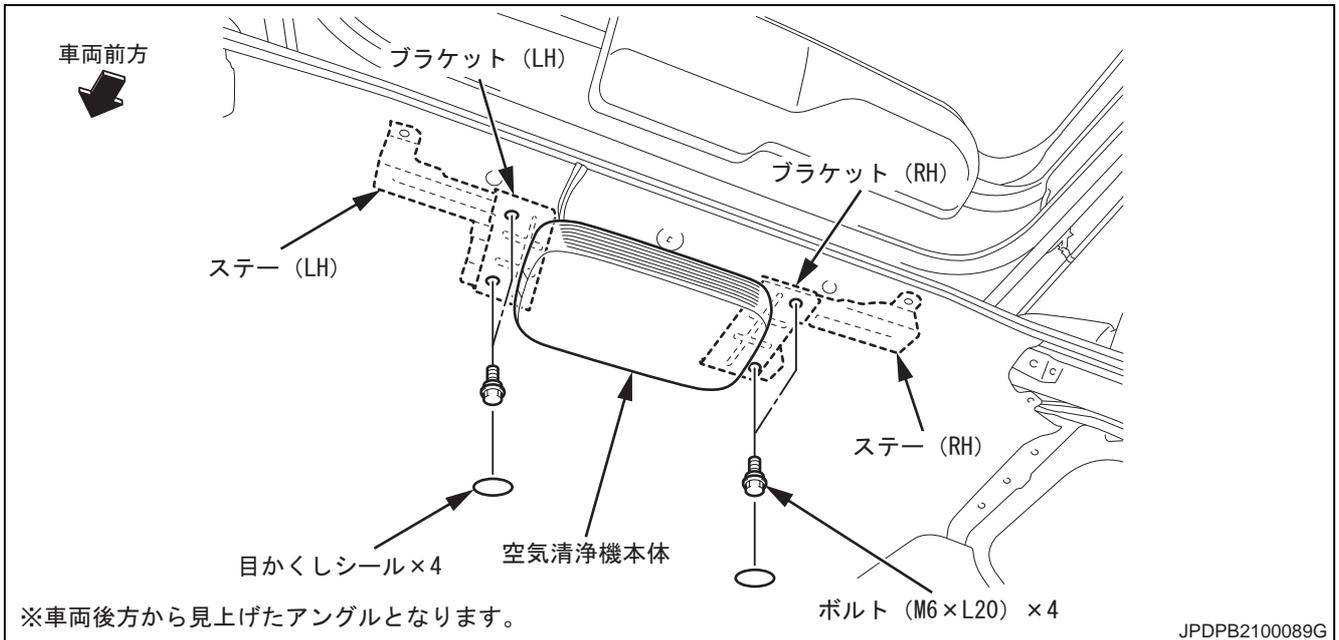
2) 本体ハーネスおよびハーネスをルーフヘッドライニング ASSY 裏に固定してください。

**<注意>**

ルーフヘッドライニング ASSY を復元する際、コネクタ接続部およびハーネスが噛み込まないよう図の位置で固定してください。

## 6.7 空気清浄機本体固定

- 以下は、空気清浄機本体の固定を示します。



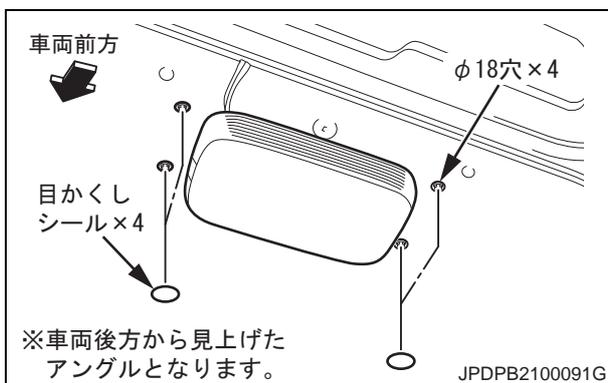
- 1) 空気清浄機本体を固定しているブラケット (RH、LH) を、ステー (RH、LH) にボルト (M6×L16) 4 個で固定してください。

### 締め付けトルク

$6 \pm 1.2 \text{ N} \cdot \text{m}$

### <注意>

コネクター接続部およびハーネスの噛み込みがないことを目視で確認しながら固定してください。



- 2) ルーフヘッドライニング ASSY の φ18 穴 4 箇所に目かくしシールを貼り付けてください。

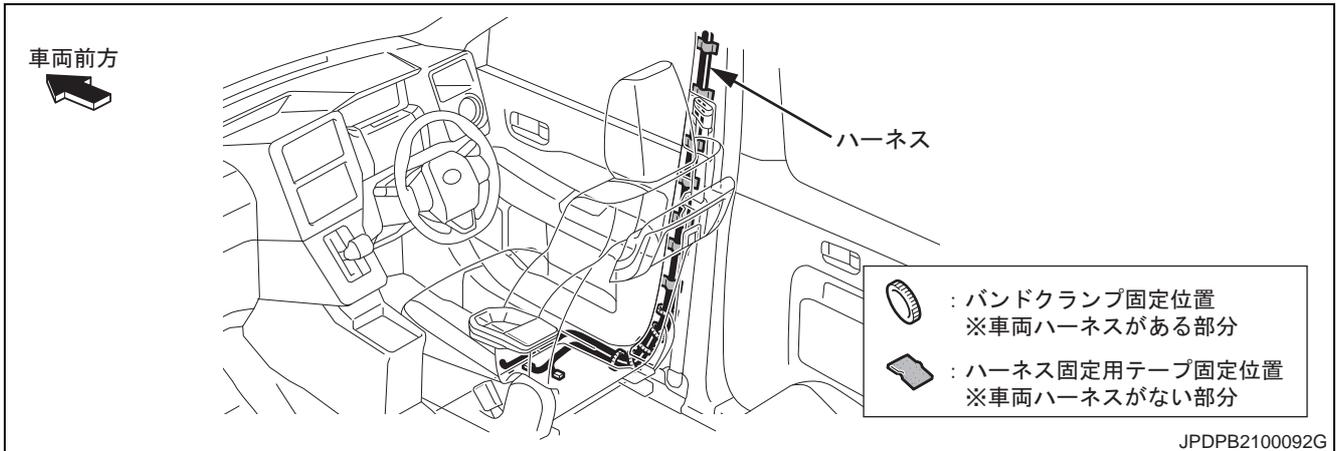
### <注意>

貼り直しはしないでください。  
(剥がれの原因になります。)

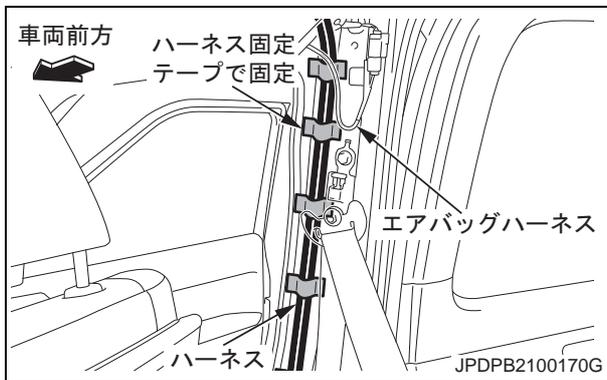
- 3) リヤ周辺の作業は、終了になりますので、タコ糸を取り除いてからルーフヘッドライニング ASSY およびルーフ周辺車両部品 (バイザー、ルームランプ、アシストグリップなど) を復元してください。

## 6.8 B ピラーの配線

● 以下は、B ピラーの配線を示します。



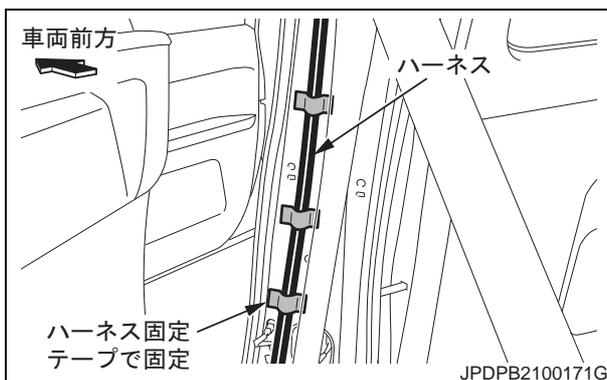
### (1) 配線と固定



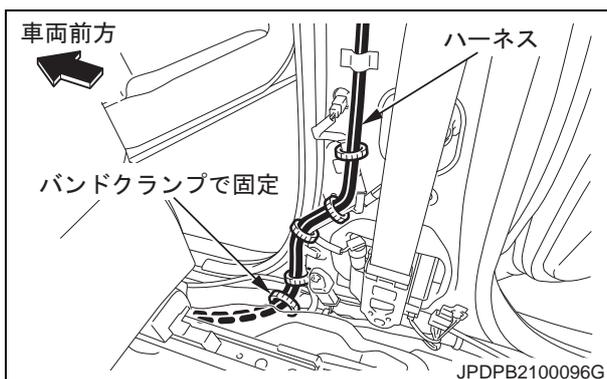
- 1) ルーフヘッドライニング ASSY 裏から B ピラー立ち下がり部のハーネスのたるみがないことを確認して B ピラー車両ボディにハーネスをハーネス固定テープで固定してください。

#### ⚠ 警告

- ・エアバッグハーネスと固定しないでください。
- ・シートベルトと干渉させないでください。  
(シートベルトの摺動不良の原因となります。)



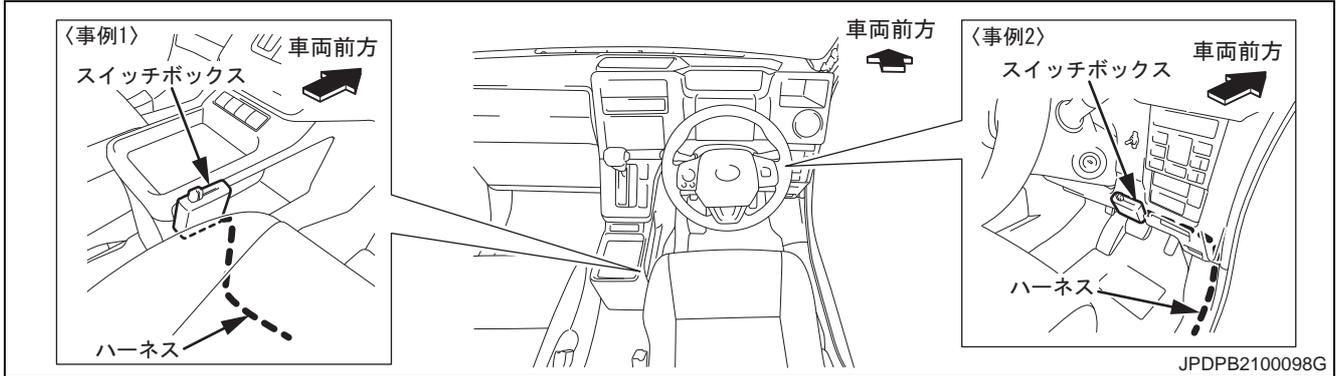
- 2) B ピラー車両ボディにハーネスをハーネス固定テープで固定してください。



- 3) 車両ハーネスに沿わせてハーネスをバンドクランプで固定してください。

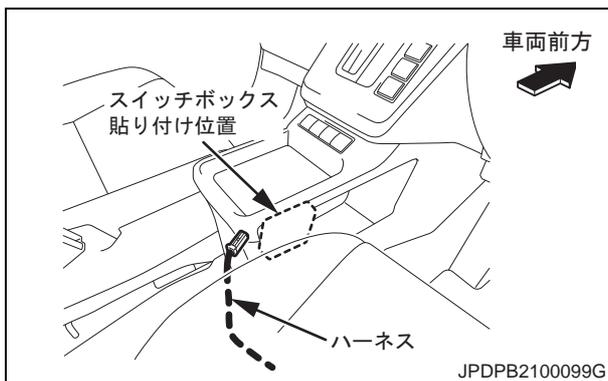
## 6.9 スイッチボックスの取り付け

- 以下は、スイッチボックスの取り付け〈事例1〉を記載します。

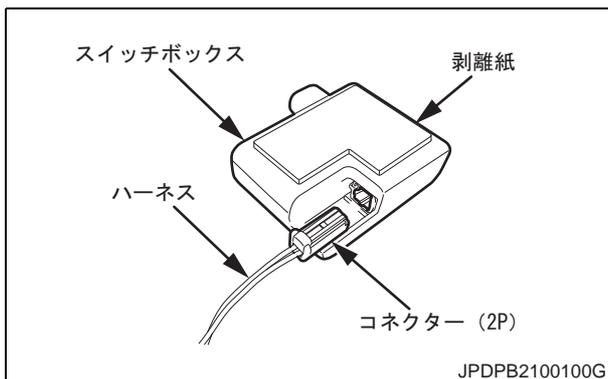


### <注意>

- ・ 事前に選定した場所に、スイッチボックスを取り付けてください。
- ・ 〈事例2〉の取り付けは、脱落防止の穴あけ位置を現物で合わせて加工し、ハーネスをインストルメントパネルフィニッシュ パネル SUB-ASSY LWR 裏の車両ハーネスと固定して、ペダル操作に支障がないようにしてください。



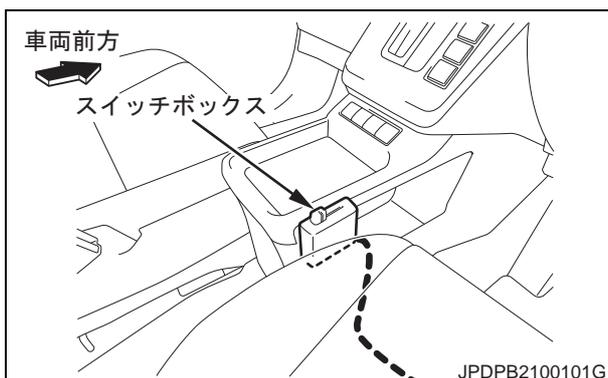
- 1) スイッチボックス取り付け位置までハーネスを仮配線してください。



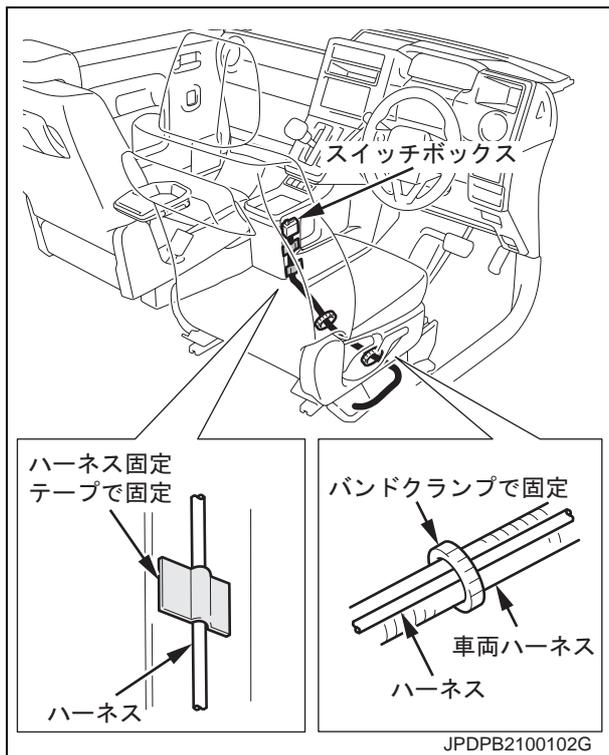
- 2) スイッチボックスにハーネスコネクター (2P) を接続してください。

### <注意>

- コネクター接続は、「カチッ」と音がするまで挿入してください。



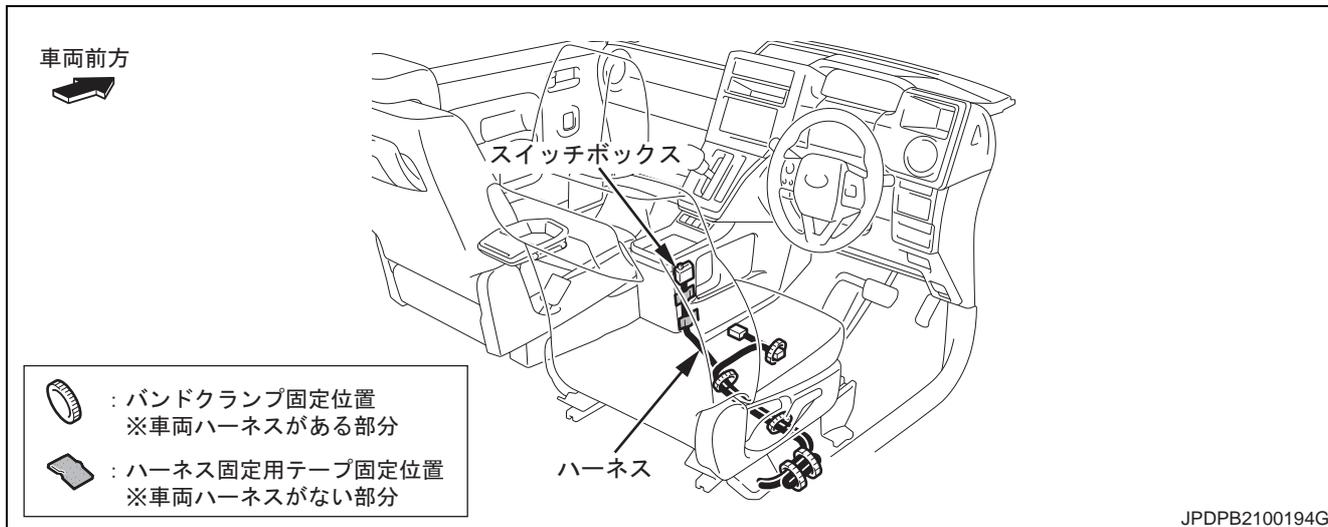
- 3) スイッチボックスの剥離紙を剥がしてください。
- 4) スイッチボックス貼り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを脱脂剤などで十分に脱脂してください。
- 5) スイッチボックスを事前に選定した位置に貼り付けてください。



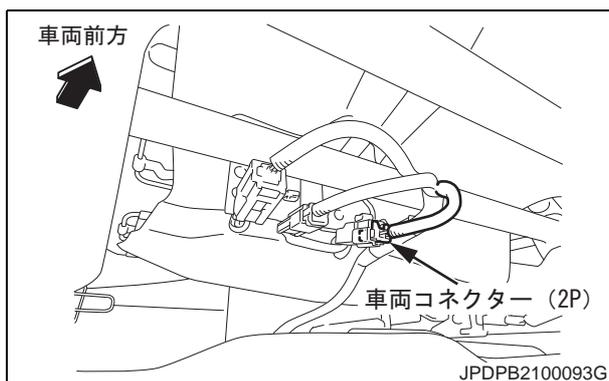
- 6) 車両ハーネスがある部分は、ハーネスを車両ハーネスに沿わせてバンドクランプで固定してください。
- 7) 車両ハーネスがない部分は、ハーネスをハーネス固定テープで固定してください。

## 6.10 フロントシート下の配線

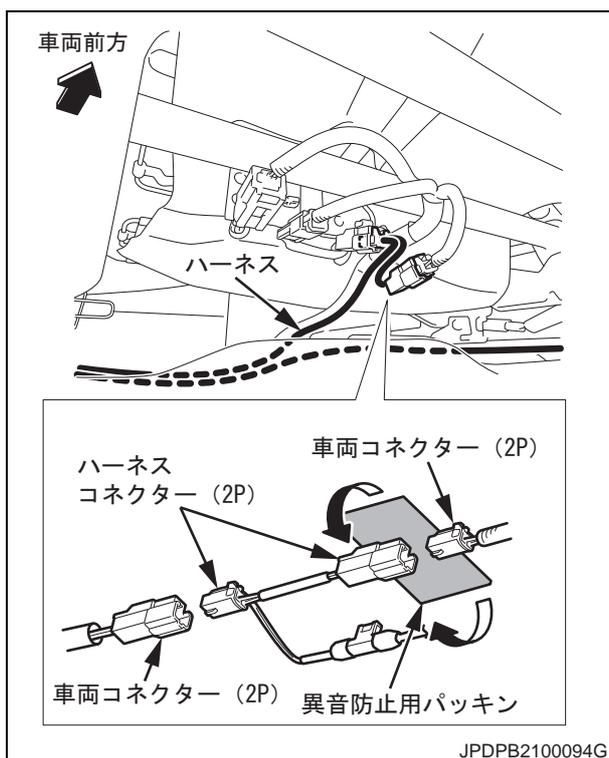
- 以下は、フロントシート下～電源取得を示します。



### (1) 電源取得



- 1) 運転席シート下の車両コネクタ (2P) の接続をはずしてください。

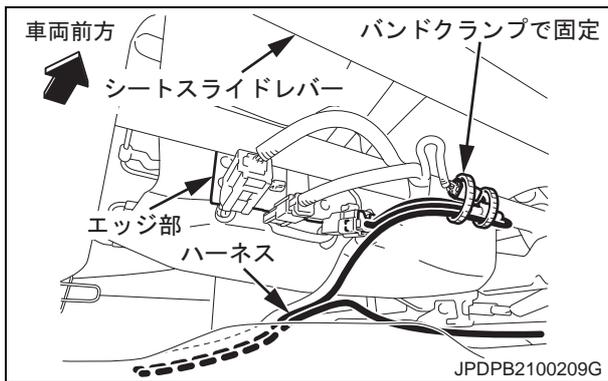


- 2) 接続をはずしたコネクタ (2P) 間にハーネスコネクタ (2P) を割り込ませて接続し、異音防止用パッキンを巻いてください。

#### <注意>

コネクタ接続は、「カチッ」と音がするまで挿入してください。

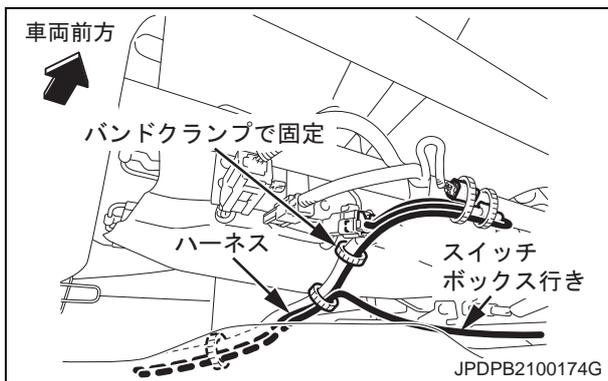
(2) ハーネスの配線と固定（フロントシート下）



1) フロントシートのパイプにバンドクランプで固定してください。

<注意>

- ・シートスライドレバーに固定しないように注意してください。
- ・シートのエッジ部に干渉しないように注意してください。

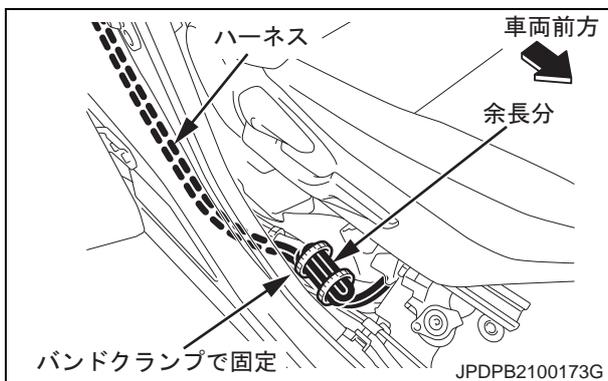


2) 車両ハーネスにバンドクランプで固定してください。

<注意>

スイッチボックス行きのハーネスは、フロントシートポジションを前後に移動させても突っ張らないように調整してバンドクランプで固定してください。

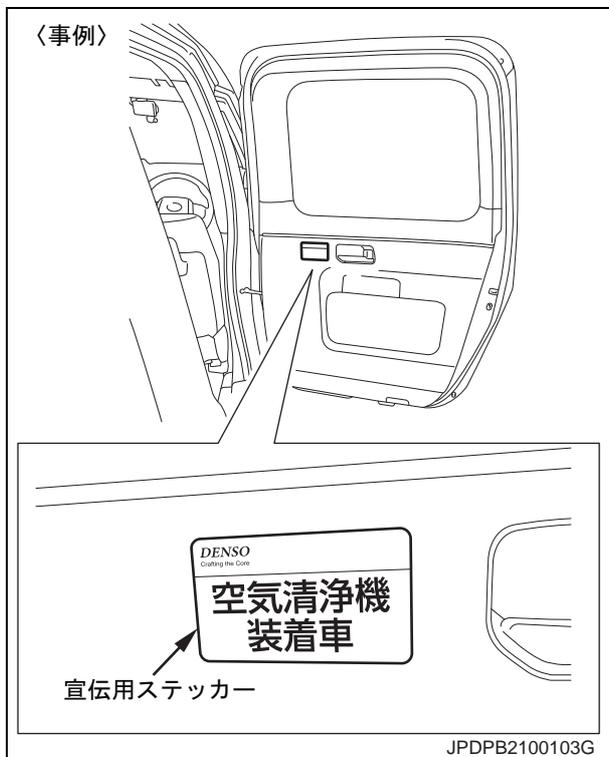
(断線の原因となります。)



3) ハーネスの余長処理は、車両ハーネスにバンドクランプで固定してください。

## 6.11 宣伝用ステッカーの貼り付け

- 宣伝用ステッカーの貼り付け位置は、必ずお客様と相談した上で決定してください。
- 以下は、宣伝用ステッカーの貼り付け事例を示します。



- 1) 宣伝用ステッカー貼り付け位置のゴミ、ホコリ、油汚れなどを脱脂剤などで十分に脱脂してください。
- 2) 宣伝用ステッカーを貼り付けてください。

## 7. 最終取り付け確認・作動確認

### 7.1 最終取り付け確認

- 1) 空気清浄機の取り付けおよび配線に異常がないかを確認してください。

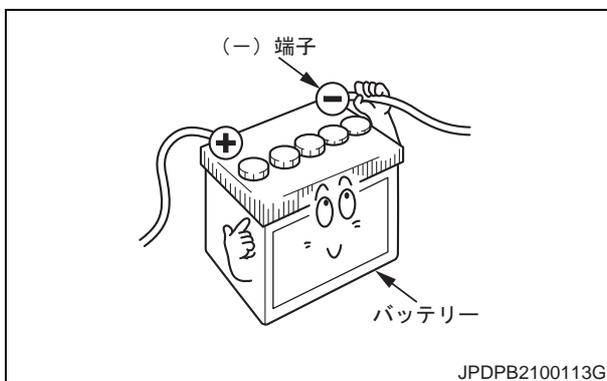
[参考]

ボルト類の締め忘れ、コネクタ接続忘れ、ハーネス固定忘れなどを確認してください。

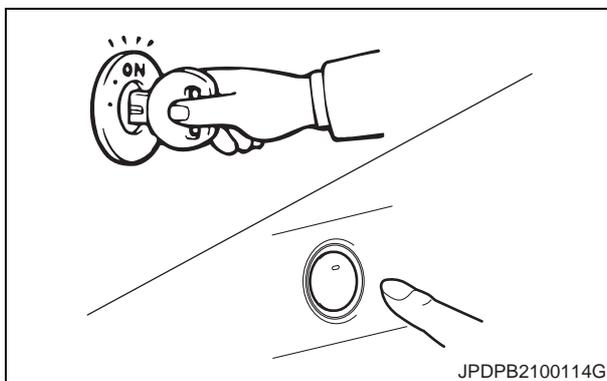
- 2) 取りはずした車両部品をすべて元通りに復元してください。

### 7.2 作動確認

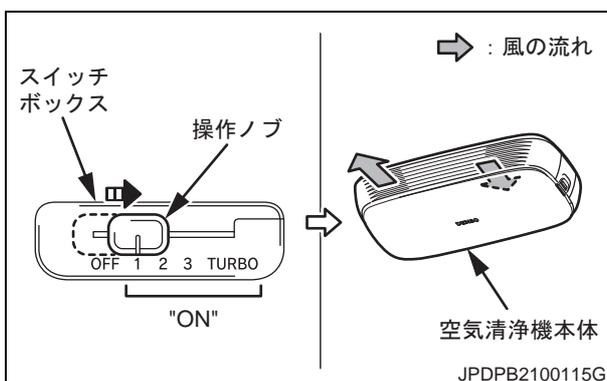
- 空気清浄機の作動確認を実施します。



- 1) バッテリーの(-)端子を接続してください。



- 2) ACC 電源を入れてください。

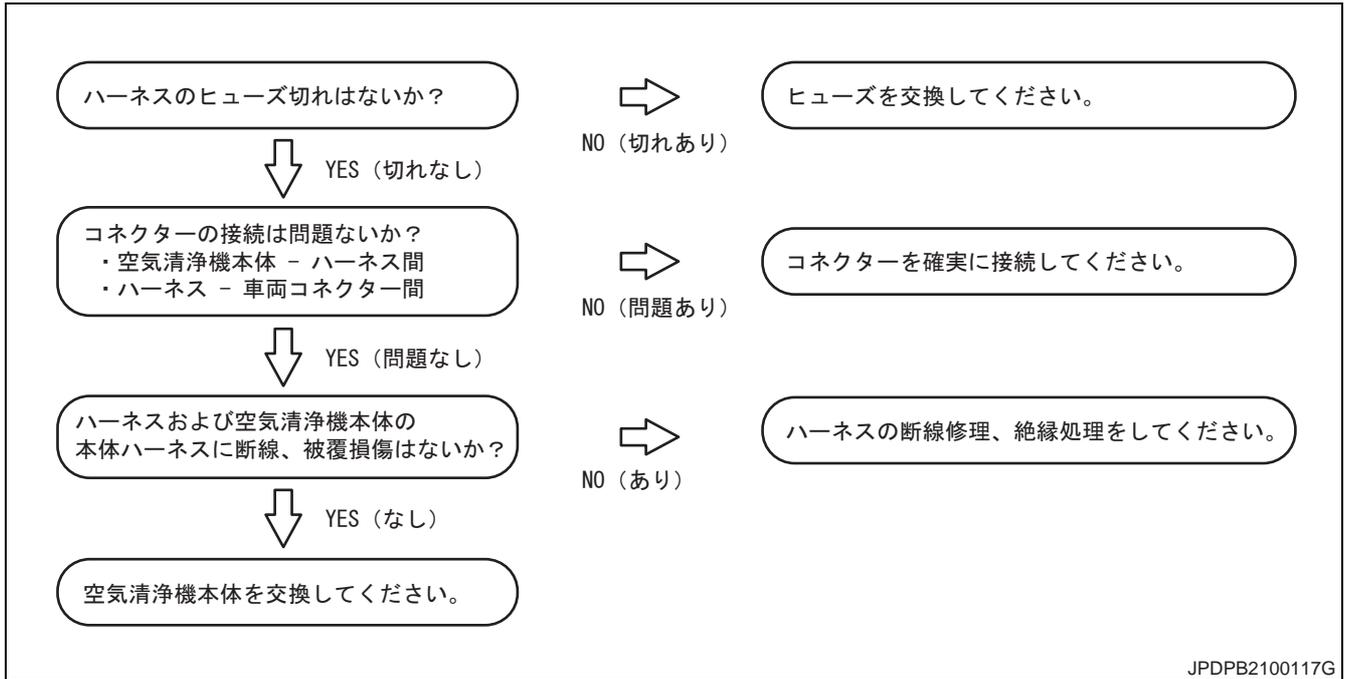


- 3) スイッチボックスの操作ノブを「1」の位置に移動させて、空気清浄機が運転することを確認してください。
- 4) 操作ノブを「2」→「3」→「TURBO」の位置に移動させて、空気清浄機の風量が増加していくことを確認してください。

## 8. トラブルシューティング

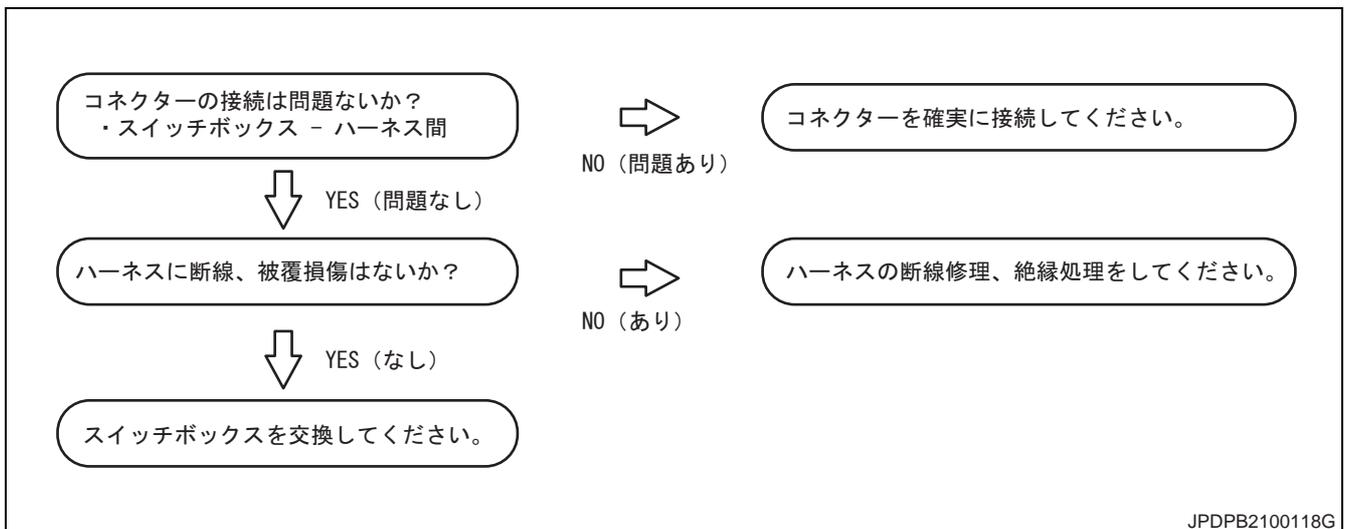
### 8.1 空気清浄機が作動しない

- ACC 電源を入れて、スイッチボックスの操作ノブを ON 位置（1、2、3、TURBO）にしても、空気清浄機が作動しない場合は、以下を実施してください。



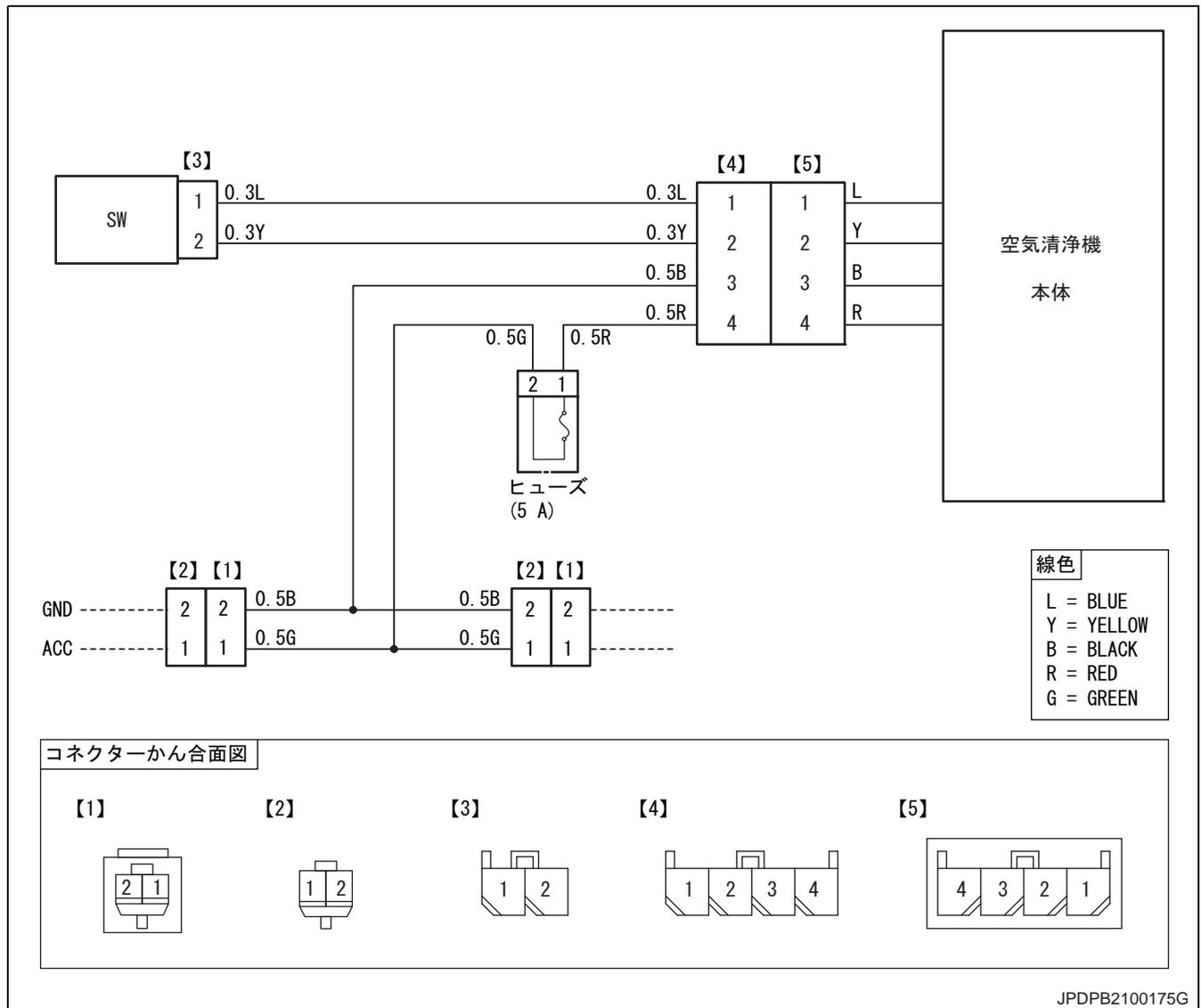
### 8.2 風量が調整できない

- 操作ノブを移動させても風量が調整できない場合は、以下を実施してください。



## 9. 配線図・仕様

### 9.1 配線図・端子図



### 9.2 仕様

項目	規格
定格電圧	DC12 V
使用温度範囲	-20 ~ 60 °C
消費電力	13 W 以下
風量	40 m <sup>3</sup> /h
本体寸法	315 (W) × 185 (D) × 80 (H) mm
本体重量	約 1000 g

※ 製品の仕様については、予告なく変更する場合があります。

